

# 横浜市福祉サービス第三者評価結果報告書

2018年 2月28日

株式会社こどもの森 十日市場こども園 園長 角岡 輝美 様

〒 131-0032  
所在地 東京都墨田区東向島6-37-4-1002  
評価機関名 一般社団法人アクティブ ケア アンド サポート  
指定評価機関番号 第11号  
電話番号 03-6657-4511  
代表者氏名 代表理事 小池一步 印

以下のとおり評価を行いましたので報告します。

事業所名	株式会社こどもの森 十日市場こども園
報告書作成日	2018年 2月 7日 (評価に要した期間6か月)
評価機関	一般社団法人 アクティブ ケア アンド サポート
評価調査員	(神機構-912、横浜市-71)
評価調査員	(神機構-205、横浜市-86)
評価調査員	(神機構-、横浜市-)

## 評価方法

自己評価方法 (実施期間:2017年9月27日~2017年11月20日)	評価機関が提供した手引きを参照しながら、園長が作成し、合議の上、自己評価をまとめた。
評価調査員による評価方法 (実施期間:2018年12月20日~2018年2月7日)	事前訪問、提出書類、家族アンケート結果並びに訪問調査の結果に基づいて評価調査員が合議し評価結果をまとめ、評価委員会で決定した。
利用者家族アンケート実施方法 (実施期間:2017年10月13日~2017年10月30日)	保育園から家族へ調査票を配布してもらい、記入後評価機関へ直接郵送する方式により回収した(61世帯中51世帯、回収率84%)。
利用者本人調査方法 (実施期間:2018年1月17日~2018年1月18日)	訪問調査において、評価調査員が分担してこどもの遊びや生活の様子を観察し、必要に応じ職員や子どもに質問した。

評価機関から上記及び別紙の評価結果を含む評価結果報告書を受け取りました。  
本報告書のうち、

- 横浜市は定める部分を公表することに同意します。
- 別添えの理由書により、一部について、公表に同意しません。
- 別添えの理由書により、公表には同意しません。

年 月 日

事業者代表者氏名

## 全体の評価講評

特に良いと思われる点
<p>一人一人の子どもに寄り添い、目標を持った温かい保育を実践しています</p> <p>保育方針に、「子どもを理解し、愛おしさに根差した保育。子どもが自ら考え、判断し、行動できる人間への成長を目指す。」を掲げています。月間指導計画には、養護と教育のねらいを定め、環境構成、配慮事項を記載しています。1歳児の指導計画の養護には、「手洗いやうがいをしっかり行う。友達の前で、楽器の演奏や運動遊び、発表を見てもらい、自信に繋げる。」をねらいにしていました。訪問調査の日、1歳児はトイレ後に、自主的に手洗いをしていました。職員が「もっとせっけんつけて洗ってね。」と声かけし、また、子どもの袖が濡れないようにまくっています。数人の子どもが電車を持ったり、人形をもったりして、職員と一緒に遊んでいます。小さな台に乗る子がいて、職員はすかさずその行為を見て、手作りマイクを向けました。「何歳ですか」、子どもが「2歳」と答えています。「好きな食べ物は何?」、「パン」、「ありがとうございました」と職員、子どもは自信を持って生き生きと声をあげていました。一人一人の子どもに寄り添い一緒に遊ぶ中で、「ねらい」を意識した温かい援助を行っています。</p>
<p>全ての子どもを対象に、連絡帳を通して保護者と日々細やかに連絡を取りあっています</p> <p>連絡帳は全てのクラスで使用し、4種類使っています。0歳児は複写式で、24時間のタイムテーブルに睡眠や食事などの家庭と保育園での状況を書き込み、子どもの1日の生活をきめ細かく把握することができます。1・2歳児には食事、機嫌、排便、入浴・睡眠、検温などの記入欄があり、家庭と保育園での様子を記入しています。3歳児は家庭・保育園ともに睡眠や食事、機嫌、体温をチェック方式とし、効率的に簡便な方法で子どもの様子を把握することができます。4・5歳児は小さいノートを使用し必要に応じて書くようにしています。家庭から「延長保育で、補食をお願いします。」「お昼が食べられなかったらミルクをお願いします。」と書かれたり、「滑り台が楽しそうで、何回も載せてとおねだりしていました。」と、職員がその日の子どもの様子を記入していました。連絡帳を通して保護者と職員との連携が日々密に図られ、子どもの生活の連続性やリズムを維持しています。</p>
<p>保護者が預けて良かったと思える保育園作りに、着実に取り組んでいます</p> <p>子どもたちやそれを取り巻く若い職員の笑顔がいっぱいです。若く経験が浅い職員も、子どもたちや保護者から信頼されることを目指し、経験豊富な先輩や保護者の有益なアドバイスを受け入れ活用しています。日々の保育活動に常に愛情を持って取り組み、向上心を持って日々の保育の実践に努めています。人材育成は、運営会社(以下「本部」という)の計画に沿って実施され、また、保育園独自の人材育成も行っています。日常の保育活動を通して、「スタッフシート」(人事評価表)による自己評価などによって、職員のモチベーションアップを図っています。子どもたちの成長を共に喜び、預けて良かったと思える保育園作りに着実に取り組んでいる姿を見ることができました。</p>
さらなる改善が望まれる点
<p>園庭への不審者侵入を防ぐ対策の検討が期待されます</p> <p>玄関の扉は一定期間で更新する暗証番号方式の鍵を取り付け、出入りを制限し、外部からの不審者の侵入を防止しています。表門及び裏門の門扉は鍵を取り付けてはいますが、園庭へ容易に出入りができる状態と見られます。今回の利用者家族調査の結果にも不安を述べる意見がありました。今後、園庭への不審者侵入を防ぐ対策の検討が期待されます。</p>
<p>保護者の保育園の方針・目標の理解は深まるようにさらなる努力が望まれます</p> <p>保育園の方針・目標は、入園時の説明、独自のアンケート、しおり、パンフレット、園内掲示などにより、保護者へ伝えていきます。しかし、今回の利用者家族調査の結果によれば、「どちらとも言えない」「あまり知らない」と答えた人が27%でした。やるべきことはやっていると見られますが、方針・目標に対する認知・理解は、保育園の存在意義につながるという、さらに効果的な方法によって保護者の理解を深める努力が望まれます。</p>
<p>長期的な将来構想のもと、地域に根差す存在であることをより強く意識した取り組みが期待されます</p> <p>保育園は、運営会社(以下、「本部」という)傘下の保育園として、その将来構想のもとに運営されています。2006年4月開園以来11年、区の「みどりっこまつり」や「幼保小交流」などを中心に、近隣の老人ホームの訪問など、独自の努力を続けてきました。また、保育活動の中でボランティアの活用も図っています。こうした地域の資源を利用し連携することによって、地域とのつながりや良好な関係を築き子どもの生活を豊かにしています。今後、長期的な将来展望のもとに、地域に根差す存在であることをより強く意識した取り組み、例えば、日々の保育活動の中に園庭の植生に地域のボランティアの協力を得るなど、保育園の運営基盤をより強固なものとするとともに、子どもの生活の幅を広げより豊かにする取り組みが期待されます。</p>

# 横浜市福祉サービス第三者評価 分類別結果

## 評価領域 I 利用者(子ども本人)の尊重

### 評価分類 I-1 保育方針の共通理解と保育課程等の作成

#### 評価項目 I-1-1(1)

保育の理念や基本方針が利用者本人を尊重したのになっており、全職員が理解し、実践しているか。

判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 保育の理念や基本方針が利用者本人を尊重したのとなっている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 全職員が基本方針を理解している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> サービスの実施内容は、保育の基本方針に沿っている。	
B	Aの中でいずれか1つは該当する。	
C	上記のいずれにも該当しない。	

#### 評価項目 I-1-1(2)

保育課程は、保育の基本方針に基づき、子どもの最善の利益を第一義にして作成されているか。




判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 保育課程は子どもの最善の利益を第一義にしている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 保育の基本方針や家庭の状況、地域の実態、周囲の環境を考慮して作成している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 保育課程の作成にあたっては、全職員が関わっている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 保育課程は、入園時や年度当初には必ず保護者に説明している。また、改定した時には随時保護者に説明している。	
B	Aの中でいずれか2つは該当する。	
C	Aの中で1つ該当する、または全く行っていない。	

#### 評価項目 I-1-1(3)

日常の保育を通して子どもの意見や意思を汲み取る努力をし、指導計画に反映させているか。

判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 保育計画に基づき、年齢ごとに指導計画を作成している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 理解できる子どもには、必要なことをきちんと説明し、納得できることを大切にしている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 態度・表情などから子どもの意思を汲み取り、言語化できる子どもからは意見・要望を聞いている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 子どもの意見・意思を指導計画の見直しに活かし、子どもの自主性や主体性を育て、発揮できるような指導計画となっており、計画には柔軟性を持たせている。	
B	Aの中でいずれか2つは該当する。	
C	Aの中で1つ該当する、または全く行っていない。	

#### 評価分類 I-1 評価の理由(コメント)

評価理由(コメント)	評価
「手作りの温かい園づくり、人としての根っこづくりを目指す」を方針に定めています 本部の理念「子育てしやすい社会に変えていく」を基本に、保育園の方針は「保護者をできる限りサポートし、子どもを理解し、愛おしさに根差した保育を行い、人としての根っこづくりをし、手作りの温かい園づくりを目指しています」と定めています。保育目標は「健康で丈夫な子、やさしい気持ちの子、挨拶のできる子、豊かな表現のできる子」を掲げています。こうした方針・目標は、園内に掲示し保護者へ周知するとともに、職員にはミーティングの際に確認しています。保護者には、また、「園のしおり」や園だよりに掲載して伝えているほか、個人面談で説明しています。日常の保育の中で、子どもの本来持っているものを伸ばし、集中して遊べる環境づくりを心がけています。	A   
保育課程には、「家庭との連携、養護と教育が一体となった保育を展開する」としています 保育課程は、保育園の方針に沿って各年度の特徴を出すように年度末に職員全員で見直しています。保育園が住宅地にあり、保護者の遠距離通勤が多いという事情を考慮して、長時間保育を踏まえた家庭との密な連携、地域の子育てニーズへの対応を重視しています。子どもの月齢・年齢をもとに8つの発達過程を前提にしていますが、6つの年齢別クラスに分けて指導計画を作成し、子ども一人一人の発達段階を踏まえ、「家庭との連携、養護と教育が一体となった保育を展開する」としています。保育課程は、玄関に掲示しているほか、入園説明会や保護者懇談会、お知らせの手紙などで説明しています。	
子どもから発信してくる意見を柔軟に取り入れる指導計画・保育を実践しています 保育課程に基づいて、年齢別に年間指導計画、月案、週案を、また、乳児には個別指導計画を作成しています。言葉で理解できる子どもには、口頭と併せて絵本や図鑑を見せて説明しています。子どもと一緒に行動する中で、動作や行動から子どもの意思や意見を汲み取っています。また、子どもの気持ちは、日常接する中で表情や動きで読み取ったり、職員同士で確認したりしています。子どもが自分の気持ちを言葉で伝えられるように人前で話す機会を設けたり、伝え方を一緒に考えたりして、自分で伝えられるように援助しています。約束事や遊びのルールなど、子どもから発信してくる意見を柔軟に取り入れた指導計画にしています。	

## 評価分類 I-2 子どもの発達や状況に応じた適切な援助の実施

### 評価項目 I-2-(1)

入園前や入園後すぐに子どもの発達状況や課題を把握しているか。

判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 保護者に面接している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 子どもの様子をよく観察している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 入園までの生育歴や家庭での状況を把握している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 面接時に把握された記録は、日々の保育に活かされている。	
B	Aの中でいずれか2つは該当する。	
C	Aの中で1つ該当する、または全く行っていない。	

### 評価項目 I-2-(2)

新入園児受け入れ時の配慮を十分しているか。




判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	B
	<input checked="" type="checkbox"/> 短縮保育(ならし保育)が必要な場合は保護者への説明を十分行っている。	
	<input type="checkbox"/> 0、1歳の新入園児に対しては個別に主担当保育者が決まっている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 子どもが心理的拠り所とする物の持ち込みができる。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 子どもの生活の連続性の視点から、保護者へのていねいな連絡をノートで行っている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 在園児への配慮がなされている。	
B	Aの中でいずれか3つは該当する。	
C	Aの中で1~2つ該当する、または全く行っていない。	

### 評価項目 I-2-(3)

子どもの発達や状況に応じて指導計画を作成しているか。

判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 子どもの発達や状況に応じて指導計画の作成・評価・見直しを行っている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 評価、改訂にあたっては、複数の職員が参画して作成している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 評価、改訂にあたっては、保護者の意向も反映している。	
B	Aの中でいずれか1つは該当する。	
C	上記のいずれにも該当しない。	

### 評価分類 I-2 評価の理由(コメント)

評価理由(コメント)	評価
<p>入園時には保護者と面談し、子供の成育歴や家庭での状況を把握しています</p> <p>入園時に入園説明会を行い、保護者から相談がある場合は個別に面談しています。児童票などの保護者が記入した書類をもとに、面談を行っています。その際、子どもが遊ぶスペースを設け、子どもの様子を観察し、「子どもの様子チェック表」や面談記録簿に記録しています。個別の相談があるケース以外は、入園後2か月を目安に全て園児の保護者と園長及び担任が面談しています。入園時、児童票をはじめ、児童健康台帳、緊急カード、離乳食についてなどの書類を提出してもらいます。面談時の記録をもとに、離乳食の進み具合や歩行状況を把握し、保育に反映しています。</p>	  
<p>4種類の連絡帳を使い全家庭と密に連携し保育をしています</p> <p>慣らし保育について、入園説明会時に資料を配付し、その必要性を伝えていきます。個別面談などで説明し、保護者と話し合ったうえで実施し、子どもの不安軽減に努めています。新入園児のクラス担任を決め、担任が同時に休むことがないように勤務を調整していますが、子どもに対し個別に担当は決めずクラス担任を中心にゆるやかな担当制をとっています。タオルなど家庭で馴染んできたものの持ち込みは、子どもの状態が安定するまで可能とし、徐々に外せるように援助しています。連絡帳は全クラスで使用し、0歳児(複写式)、1・2歳児、3歳児、4・5歳児と4種類の連絡帳を使用し、家庭との連絡、情報共有に利用しています。入園当初の4月は、新入園児には経験を積んだ職員を配置し、ストレスの軽減に配慮しています。</p>	
<p>睡眠時間の変更など子どもの発達や保護者の意向を反映し、指導計画を変更しています</p> <p>連絡帳や登降園時の会話、個人面談などから保護者の意向や希望を把握し、一人一人の子どもの姿を捉え、指導計画に反映しています。離乳食やトイレトレーニングなどは、保護者と相談し、無理がないように進めています。子どもの情報は、職員会議やリーダー会議、ミーティングでその子に合った保育内容を話し合い、指導計画を変更しています。指導計画の変更は、申し送りや昼ミーティングで周知し、共有しています。特に配慮を必要とする子どもについては、保護者の意向を踏まえ、職員全員が理解を深めて指導計画を作成しています。食欲がなく食べない時はミルクへ変更したり、便が出ない時は水分を補給したりときめ細かく変更するなど、保護者と連絡を取り合い、その日の保育に反映しています。</p>	



## 評価分類 I-3 快適な施設環境の確保

### 評価項目 I-3-(1)

子どもが快適に過ごせるような環境(清潔さ、採光、換気、照明等)への配慮がなされているか。

判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 保育園の屋内・外とも、常に清潔に保たれている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 通風・換気等が確保され、気になる臭いを取り除く工夫をしている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 施設内の温・湿度の管理が日々適切に行われている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 陽光を十分取り入れるよう配慮している。	
<input checked="" type="checkbox"/> 音楽や保育者の声などが騒音にならないよう、配慮している。		
B	Aの中でいずれか3つは該当する。	
C	Aの中で1~2つ該当する、または全く行っていない。	

### 評価項目 I-3-(2)

沐浴設備、温水シャワーなど体を清潔にできる設備があるか。




判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 沐浴設備がある(ただし、0歳児保育実施施設)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 温水シャワーの設備がある。	
<input checked="" type="checkbox"/> 沐浴・温水シャワー等の設備の管理や清掃が十分に行われている。		
B	Aの中でいずれか1つは該当する。	
C	上記のいずれにも該当しない。	

### 評価項目 I-3-(3)

子どもの発達に応じた環境が確保されているか。

判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 低年齢児には、小集団保育が行われるよう、保育室の使い方を工夫している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 食べる・寝などの機能別の空間を確保している。	
<input checked="" type="checkbox"/> 屋内に異年齢児間の交流の場がある。		
B	Aの中でいずれか1つは該当する。	
C	上記のいずれにも該当しない。	

### 評価分類 I-3 評価の理由(コメント)

評価理由(コメント)	評価
子どもが清潔で快適に過ごせるような環境を整えています 毎日、「掃除チェックシート」で確認し、月1回「環境整備チェックシート」で清潔、整理、整頓、礼儀を点検するなど、常に清潔を維持するように努めています。保育室は、常に換気扇を回し、清掃時や午睡明けには窓を開放して空気を入れ替えています。各室に温度・湿度計を設置し、毎朝測定し、点検ボード及び日誌に記録しています。プライバシーに配慮したすりガラスの窓が多く、午睡中を除いてカーテンを開け、十分な明るさを保っています。職員の声の大きさに注意するとともに、20時以降はピアノ使用を制限し、静かに過ごすように心がけています。	
汗をかいた時やおむつかぶれの際に沐浴し、体の清潔を保っています 「沐浴台使用について」(マニュアル)に基づいて、沐浴設備を管理し使用しています。常に清潔に保つため、汚れた物を洗ってはいけないこと、使用後は水で洗い流し、ふき取ってから、消毒液で消毒することとしています。1階トイレ室内に設置していて、0歳児を中心に汗をかいたり、おむつかぶれの際に使用します。温水シャワーは、沐浴設備でと温水プール時に使用します。清掃は毎日行い、掃除チェックシートで確認しています。	  
子どもの発達に応じたクラス分けで保育を行い、異年齢の活動も行っています 2階の広い部屋を家具で仕切り、0・1・2歳児がクラスに分かれ活動しています。2階には5歳児専用の保育室があり、保育を行っています。0歳児室はマットを敷き、数人の子どもが職員と一緒に遊んでいます。1・2歳児は、2クラスに分かれ、それぞれ机や椅子、マットなどを敷き、小集団で活動しています。発達状況に応じて、援助できるようにサークルを使用し、月齢によって分けて活動しています。各クラスでは、食事と午睡の空間をかえて使用しています。1階のワンフロアには、3・4歳児室と室内行事のできる広い空間を家具で仕切り、朝の会や誕生日会を行い、異年齢で交流しています。	

## 評価分類 I-4 一人ひとりの子どもに個別に対応する努力

### 評価項目 I-4-(1)

子ども一人一人の状況に応じて保育目標を設定し、それに応じた個別指導計画を作成しているか。




判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 羽陽	
	<input checked="" type="checkbox"/> 幼児についても、特別な課題がある場合には、個別指導計画を作成している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 個別の目標・計画は定期的(月1回を目安)に見直すのみでなく、子どもの発達状況に合わせ、柔軟に変更・見直しを行っている。	
<input checked="" type="checkbox"/> 個別指導計画の作成・見直しにおいて、重要部分を保護者に説明し、同意を得ている。		
B	Aの中でいずれか2つは該当する。	
C	Aの中で1つ該当する、または全く行っていない。	

### 評価項目 I-4-(2)

子ども一人一人の発達の過程に応じた対応をし、その記録があるか

判断基準		評価
A	Bに該当した上で、次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 子どもや家庭の個別の状況・要望を決められた書式に記録している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 入園後の子どもの成長発達記録がある。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 子どもの記録内容は全職員が共有できるしくみになっている。	
<input checked="" type="checkbox"/> 重要な申し送り事項が記録され、進級時等に伝達されている。		
B	<input checked="" type="checkbox"/> 保育所児童保育要録を小学校に送付している。その上で、Aの中で2つ以上に該当する。	
C	Aの中で1~2つ該当する。または、該当しない。	

### 評価分類 I-4 評価の理由(コメント)

評価理由(コメント)	評価
日々の成長を観察し、保護者と連携しながら計画の見直しや変更を行っています	  
0・1・2歳児及び特に配慮を要する子どもには、一人一人の発達状況に合わせた個別指導計画を作成し、保護者と連携しながら保育を行っています。トイレトレーニングや離乳食対応などを日々成長する子ども変化に沿って、保護者と連絡を取り合いながら段階的に進めています。子どもの発達状況を確認しながら、随時見直しや変更を行い、きめ細かく援助を行っています。見直しは、連絡帳や登降園時の保護者との会話で説明し了解を得て行っています。	
一人一人の子どもの記録を整理し、個別ファイルで管理しています	
入園後、保護者との面談記録、日々の連絡帳(控え)、健診状況表、歯科健康診査表、経過記録など成長記録を個別ファイルにまとめて管理しています。個別ファイルは、職員全員が閲覧でき、事務室の鍵付き書庫に保管しています。進級時、経過記録をもとに職員間の引き継ぎを行っています。小学校入学の際には、子どもの保育所児童保育要録を送付しています。	

## 評価分類 I-5 保育上、特に配慮を要する子どもへの取り組み

### 評価項目 I-5-(1)

特に配慮を要する子どもを受け入れ、保育する上で必要な情報が職員間で共有化されているか。

判断基準		評価
A	<input type="checkbox"/> Bに該当した上で、次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 個別のケースについて会議で話し合わせ、記録がある。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 最新の情報を職員間で学習し、保育に活かしている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 共有する情報は記録され、いつでも確認できるようファイリングされている。	
B	<input checked="" type="checkbox"/> 特に配慮を要する子どもを積極的に受け入れる姿勢がある。	
C	上記のいずれにも該当しない。	

### 評価項目 I-5-(2)

障害児保育のための環境整備、保育内容の配慮を行っているか。

判断基準		評価
A	<input type="checkbox"/> 次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> バリアフリーなど、障害児保育のための環境整備に配慮している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 保護者の同意を得て、医療機関や専門機関から助言や情報が得られる体制をとっている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 障害の特性を考慮した個別指導計画が立てられている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 障害児保育について全職員で学習し、話し合える体制ができています。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 障害児と障害のない子どもとの関わりに配慮をしている。	
B	Aの中でいずれか3つは該当する。	
C	Aの中で1~2つ該当する、または全く行っていない。	

### 評価項目 I-5-(3)

虐待を疑われる子どもの早期発見と適切な対応を心がけているか。

判断基準		評価
A	<input type="checkbox"/> 次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 虐待の定義が全職員に周知されている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 虐待が明白になった場合に、関係機関に迅速に通告・相談する体制を整えている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 疑わしい場合や見守りが必要な場合は関係機関との連携をとっている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 家庭支援の必要な保護者を援助し、虐待の予防に配慮している。	
B	Aの中でいずれか2つは該当する。	
C	Aの中で1つ該当する、または全く行っていない。	

### 評価項目 I-5-(4)




アレルギー疾患のある子どもへの適切な対応ができていますか。

判断基準		評価
A	<input type="checkbox"/> 次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 子どものかかりつけ医の指示を受け、適切な対応を行っている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 全職員にアレルギー疾患についての必要な知識や情報が周知されている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 食物アレルギーにおいては、保護者との連携を密にし、 <b>除去食</b> を提供している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> <b>除去食</b> を提供する場合は、誤食事故を防止するため専用トレイや専用食器、名札等を使用している。	
B	Aの中でいずれか2つは該当する。	
C	Aの中で1つ該当する、または全く行っていない。	

### 評価項目 I-5-(5)

外国籍や帰国子女など、文化の異なる子どもに対して適切な配慮がされているか。

判断基準		評価
A	<input type="checkbox"/> 次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 文化(言語・表現・食事)や生活習慣、考え方の違いを認め尊重している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 文化や生活習慣の違いを他の子どもたちが理解できるよう配慮している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 意思疎通が困難な場合の対応策がある。	
B	Aの中でいずれか1つは該当する。	
C	上記のいずれにも該当しない。	

評価分類 I-5 評価の理由(コメント)	評価
<p>特に配慮を要する子どもの個別支援計画を作成し、情報を共有し保育しています</p> <p>特に配慮を要する子どもには、個別指導計画を作成しています。職員会議や昼ミーティングで、子どものその日の様子・動きを報告し、記録を残しています。子どもの特性について話し合い、日常の保育での留意点や工夫点を職員間で共有し、保育に生かしています。「気になる子保育研修」「発達障害のある子の支援」など外部の専門研修に複数の職員が参加し、最新情報や子どもの理解と対応について学んでいます。研修報告書をまとめ、職員会議で報告するほか、回覧し、共有しています。</p>	
<p>療育センターや区子ども家庭支援課から助言を貰い援助に生かしています</p> <p>1階はバリアフリーで、階段に手すりを設置していますが、2階で障害児を受ける体制は整っていないことから身体障害児を受け入れる場合は、クラスを移動して対応します。北部地域療育センターの職員が年1回来園し、また、区子ども家庭支援課と連携して、子どもの特性に合った援助や対応の仕方について助言や指導を受けています。職員全員で子どもの特性を共有し成長を見守っています。子どもは、クラスで一緒に過ごすことで仲間として互いの存在を認め合い、共に育ちあえるように苦手なところや得意なところを理解して生活し、成長しています。</p>	  
<p>虐待の知識を増やし、子どもの変化を捕らえ、速やかな対応を取るよう努めています</p> <p>虐待の分類や初期対応、発見のポイントなどを整理した虐待対応マニュアルを作成しています。園長が参加した「要保護児童会議」の内容を報告しながら、虐待についての勉強会を開き、職員全員に伝えています。虐待が明白な場合に通報する関係機関の電話番号を明示し、速やかに対応できるように備えています。日常の視診や家庭での様子の変化、保護者の様子をミーティングで話し合い、記録に残すとともに、疑われる場合は、本部や関係機関と相談しています。保護者へ声かけや面談の機会を設けるなど接触を多くし、要望を受け入れるように心がけています。</p>	



## 評価分類 I-6 苦情解決体制

評価項目 I-6-(1)




保護者がサービスについての要望や苦情を訴えやすい仕組みになっているか。

判断基準		評価
	Bに該当したうえで、次の全てに該当する。	A
<input checked="" type="checkbox"/>	第三者委員に、直接苦情を申し立てることができる。	
<input checked="" type="checkbox"/>	保護者に対して、意見箱・懇談会・アンケート等で進んで要望や苦情を聞いている。	
<input checked="" type="checkbox"/>	自分で意見を表明するのが困難な園児や保護者に対して具体的な配慮がなされている。	
<input checked="" type="checkbox"/>	権利擁護機関など他機関の苦情解決窓口を紹介している。	
B	要望・苦情を受け付ける担当者が決まっており、事前に保護者に説明されている。	
C	要望・苦情の受付窓口が明確にされていないなど、取り組みが不十分である。	

評価項目 I-6-(2)

要望や苦情等を受けて、迅速に対応できる仕組みになっているか。

判断基準		評価
	Bに該当したうえで、次の全てに該当する。	A
<input checked="" type="checkbox"/>	第三者委員を交えて対応する仕組みができている。	
<input checked="" type="checkbox"/>	園単独で解決困難な場合には、外部の権利擁護機関や相談機関との連携体制がとられている。	
<input checked="" type="checkbox"/>	要望や苦情の解決策が会議等を通じて職員に理解・周知されている。	
<input checked="" type="checkbox"/>	過去の苦情・トラブルや要望のデータを蓄積・整理し、解決に活かしている。	
B	要望や苦情を受け付け対応するためのマニュアル等文書化されたものが整備されている。	
C	マニュアル等文書化されたものが整備されておらず取り組みが不十分である。	

評価分類 I-6 評価の理由(コメント)		評価
利用者からの要望や苦情が訴えやすい仕組みを整えて対応します		  
<p>苦情申し立てのフローチャートを玄関に掲示しています。玄関に、本部事務局宛の「ご意見ハガキ」を置いています。行事後のアンケートや本部が行う保護者アンケートによっても、保護者の要望や苦情を受け付け、迅速に対応するとともに、掲示等で公表しています。苦情担当者が決めて改善や解決は保育園で図ることを原則としていますが、内容によっては、本部や外部の権利擁護機関などを活用します。</p>		
<p>要望や苦情は、迅速に対応できる仕組みになっています</p> <p>苦情解決に、第三者委員を交えて対応する仕組みを整えています。外部の権利擁護機関として、緑区福祉保健センターこども家庭支援員や市の福祉調整委員と連携しています。苦情の申し出があった場合、速やかに職員全員に伝え、対応を話し合います。内容を苦情簿に記入し、全員が閲覧できるようにしています。行事後の保護者アンケートの内容は、担当職員と話し合い、その結果を提示などで保護者へ伝えていきます。苦情などには迅速に対応して解決を図るとともに、保育サービスの向上に生かします。苦情マニュアルは全員周知し、また、いつでも閲覧できるように事務室に備えています。</p>		

## 評価領域Ⅱ サービスの実施内容

### 評価分類Ⅱ-1 保育内容

#### [遊び]

##### 評価項目Ⅱ-1-1(1)

子どもが主体的に活動できる環境構成(おもちゃ・絵本、教材、落ち着いて遊べるスペースなど)ができているか。

判断基準		評価
A	<input type="checkbox"/> 次の全てに該当する。	B
	<input type="checkbox"/> 子どもがおもちゃや教材等を自分で取り出して遊べるようになっている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 年齢や発達にふさわしい環境構成に配慮している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 子どもがそれぞれ落ち着いて遊べる環境を確保している。	
B	Aの中でいずれか2つは該当する。	
C	Aの中で1つ該当する、または全く行っていない。	

##### 評価項目Ⅱ-1-1(2)

遊びが一斉活動に偏らないよう配慮しているか。

判断基準		評価
A	<input type="checkbox"/> 次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 子どもの自由な発想を受け止め、それを集団活動に取り入れている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 子どもがそれぞれ自由にごっこ遊びをしたり、落ち着いて一人で遊んだりしている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 一斉活動は、みんなで一緒に遊ぶ楽しさとともに、友だち関係やルールを守る等の社会性を重視して、年齢に応じて取り入れている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 自由遊びの中で一人ひとりが興味・関心を持って遊べるよう、保育士が援助している。	
B	Aの中でいずれか2つは該当する。	
C	Aの中で1つ該当する、または全く行っていない。	

##### 評価項目Ⅱ-1-1(3)

動植物の飼育や栽培・園外活動など、自然に触れたり地域や社会に関わる体験が取り入れられているか。

判断基準		評価
A	<input type="checkbox"/> 次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 栽培や飼育を通して得られる体験を、保育活動にフィードバックしている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 子どもたちが散歩等で、日常的に地域の大人や子どもたちと挨拶・会話を交わしている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 園外活動で地域を知り、自然に触れる機会を積極的に設けている。	
B	Aの中でいずれか1つは該当する。	
C	上記のいずれにも該当しない。	

##### 評価項目Ⅱ-1-1(4)

子どもが歌やリズム、絵や文字、からだを動かすなどの体験を通して、自分の気持ちを自由に表現できるよう配慮されているか。

判断基準		評価
A	<input type="checkbox"/> 次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 子どもの年齢や発達状況にあわせて自由に表現できるよう配慮している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 子どもが自発的に表現するよう様々な素材を用意するなど、自由に使えるよう配慮されている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 子どもが自由に歌ったり、絵を描いたりしている。	
B	Aの中でいずれか1つは該当する。	
C	上記のいずれにも該当しない。	

##### 評価項目Ⅱ-1-1(5)




遊びを通して子ども同士の関係や保育士との関係が育つよう配慮しているか。

判断基準		評価
A	<input type="checkbox"/> 次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 子ども同士のけんか等については、危険のないよう見守りながら、子ども同士で解決ができるよう援助している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 異年齢の子ども同士が関わりを持てるよう配慮している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 職員は、常に公平で温かい態度・言葉遣い等で子どもに接し、信頼関係を築いている。	
B	Aの中でいずれか1つは該当する。	
C	上記のいずれにも該当しない。	

##### 評価項目Ⅱ-1-1(6)

積極的な健康増進の工夫が遊びの中でなされているか。

判断基準		評価
A	<input type="checkbox"/> 次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 散歩や屋外活動などを積極的に取り入れている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 散歩や屋外活動などを行う際には、紫外線対策やアレルギーへの対処を行っている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 発達段階に応じて、運動能力を高められるような遊びの環境を意識してつくっている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 子どもの既往歴や健康状態に合わせた遊びを工夫している。	
B	Aの中でいずれか2つは該当する。	
C	Aの中で1つ該当する、または全く行っていない。	

評価項目Ⅱ-1-(1) [遊び] 評価の理由(コメント)	評価
<p>子どもが自由に玩具や教材を取り出せることが期待されます</p> <p>0・1歳児の保育室には、高さが低いおもちゃ棚を設置しています。子どもの発達に見合ったボールや自動車、人形、音の出る手作り玩具など子どもが興味を持った時に取り出して遊べるように用意しています。2歳児以上の保育室は、おもちゃや教材を自由に取り出して遊べる環境は十分とは言えず、子どもの要求や職員の配慮で与えています。子どもが自由におもちゃを取り出しコーナー遊びができる落ち着いた環境を工夫することが望まれます。登園後の自由遊びの時間のほか、一斉活動の後や午睡後など子どもが自由に遊べる時間を確保しています。</p>	
評価項目Ⅱ-1-(2) [遊び] 評価の理由(コメント)	
<p>子どもの自由な発想を集団活動に取り入れ、一人で遊ぶ子どもにも配慮しています</p> <p>絵具遊びで色を混ぜると「ジュースみたい」ということから、色水ペットボトルを作ったり、ままごとでは自分の好きなお母さん役になったりお父さん役になったり、ごっこ遊びを楽しんでいます。合奏やダンス、劇の練習は、太鼓たたきやダンスなど子どもが自らやりたい気持ちを大切に、練習しています。ゲームやドッジボールなど集団活動に、ルールのある遊びを取り入れ、友だち関係づくりやルールを守ることなど社会性を育てています。自由遊びの中で一人で遊ぶ子どもや遊びを見つけられない子どもには、職員が気を配り、一人一人が興味や関心を持って遊べるように配慮しています。</p>	
評価項目Ⅱ-1-(3) [遊び] 評価の理由(コメント)	
<p>動植物との触れ合いがあり、自然や地域に関わる体験を重ねています</p> <p>夏、3～5歳児はトマト、ピーマン、オクラ、なす、枝豆などを栽培し、観察したり水やりしたりなどの体験を通して収穫を喜び、枝豆の枝落としなどを行いました。また、カタツムリやカブトムシ、ザリガニ、蚕などを飼い、生き物の飼育を通して成長過程を学ぶ体験をしています。散歩に出かけた際、地域の人々に職員が率先して挨拶し、子どもたちが自然に挨拶を身に付けられるように工夫しています。園庭開放時、来園者にも挨拶し、一緒に遊んでいます。周辺には自然豊かな公園や道が多く、春は桜並木の散歩、秋はドングリ拾いと自然に触れる機会を作っています。</p>	
評価項目Ⅱ-1-(4) [遊び] 評価の理由(コメント)	
<p>季節の歌やリトミック、体操、自由に絵を描くなど様々な表現活動に取り組んでいます</p> <p>季節の歌を貼り出し、朝の会や各クラスでみんなで歌っています。月2回、リズム体操を行って体を動かし、自由に自分の気持ちを表現しています。乳児は、片栗粉遊び、絵具遊びなど感触遊びを取り入れています。また、廃材遊びなどを取り入れ、自由に切ったり貼ったりして遊んでいます。幼児は、外部の絵画専任講師の指導の下に、様々な素材を用いて自由に表現する活動に取り組んでいます。音楽遊びでは、キーボードや鍵盤楽器などを自由を使用しています。イベントに向けて日々太鼓や踊りなど自由に表現しています。</p>	  
評価項目Ⅱ-1-(5) [遊び] 評価の理由(コメント)	
<p>いさかいや異年齢での交流を通して子どもが人間関係や社会性を学んでいます</p> <p>子ども同士のいさかいは、幼児の場合は、見守る対応を意識しています。子どもたちで解決できない時は、職員が間に入り、双方の思いを聞きながら原因を探り解決できるように導いています。3歳未満児の場合は、噛みつきなどが起こりやすいことから職員が側にいたり子どもを引き離してみたり、同じおもちゃを用意したりするなど研修で学んだことを生かしながら対応しています。毎週1～2回、2歳と5歳、1歳と5歳、4歳と0歳、3・4・5歳など異年齢による散歩や活動を取り入れています。例えば、5歳児が1・2歳児の寝かしつけを手伝い、掃除をするなどです。合同保育時は、他の年齢の子どもと関わるように職員を配置しています。言葉遣いが気になる職員には、その都度指導しています。</p>	
評価項目Ⅱ-1-(6) [遊び] 評価の理由(コメント)	
<p>散歩やマラソン、園庭での遊びなど体を動かし健康増進に努めています</p> <p>週1～2回、近隣の公園に散歩に出かけ、天気の良い日は毎日午前と午後園庭で遊べるように時間を配分しています。戸外に出る時は帽子をかぶり、夏は手作りスプレーで、虫よけ対策をしています。園庭やテラスに遮光ネットを張って、紫外線対策を行っています。散歩は子どもの発達や年齢に合わせて距離を伸ばし、遊歩道を利用して長距離散歩を行い体力がつくように工夫しています。幼児クラスは、月2回他の保育園の職員を講師として体操教室を行い、年齢に応じた体操やマット運動を取り入れています。また、毎朝マラソンをして体力づくりに励んでいます。乳児クラスはマットでハイハイしたり、遊びの中で運動能力が高められるように工夫しています。その日の体調が悪い子どもは、保育園に残って健康状態に配慮しながら室内で遊んでいます。</p>	

[生活]

評価項目Ⅱ-1-(7)

食事を豊かに楽しむ工夫をしているか。

判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 保育士が、子どもの負担になるほどに残さず食べることを強制したり、偏食を直そうと叱ったりしていない。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 乳児の授乳にあたっては、ほしがる時に、抱っこして声をかけながら与えるようにしている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 授乳する時や離乳食を食べさせる時は、子どものペースを尊重している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 子どもが自分から食べようとする意欲や行動を大切にしながら、適切な言葉かけや援助をしている。	
B	Aの中でいずれか3つは該当する。対象乳児がない場合は2つは該当する。	
C	Aの中で1~2つ該当する、または全く行っていない。対象乳児がない場合は、全くおこなっていない。	

評価項目Ⅱ-1-(8)

食事の場、食材、食器等に配慮しているか。

判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 季節感のある献立や食欲がわくような盛りつけなどの食事作りに配慮している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 食事の場としての雰囲気づくりに配慮している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 食材や食器の安全性に配慮している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 子どもの成長・発達や用途に即した食器を使用している。	
B	Aの中でいずれか2つは該当する。	
C	Aの中で1つ該当する、または全く行っていない。	

評価項目Ⅱ-1-(9)

子どもの喫食状況を把握して、献立の作成・調理の工夫に活かしているか。

判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 子どもの好き嫌いを把握し、盛り付けや調理方法を工夫している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 栄養士や調理担当者が、子どもたちの食事の様子を見る機会を設けている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 残食を調査記録し、献立・調理の工夫に反映させている。	
B	Aの中でいずれか1つは該当する。	
C	上記のいずれにも該当しない。	

評価項目Ⅱ-1-(10)

子どもの食生活について、家庭と連携しているか。

判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 献立表を作成し、事前に配布している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 献立作成のポイントを明記した情報提供を行っている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 定期的にレシピを提示し、保護者に園で提供する食事に対する関心を促している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 保護者が試食できる機会等を設けて、栄養・味付け・食べ方(噛み方)等、園で配慮していることを知らせている。	
B	Aの中でいずれか2つは該当する。	
C	Aの中で1つ該当する、または全く行っていない。	

評価項目Ⅱ-1-(11)

午睡・休息は発達や日々の子どもの状況に応じて対応しているか。





判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 眠れない子ども、眠くない子どもには午睡を強要せず、静かに過ごさせるなど柔軟な対応をしている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 安心して心地よい眠りにつけるよう、午睡・休息の場を工夫している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 乳幼児突然死症候群に対する対策を行っている	
	<input checked="" type="checkbox"/> 年長児には適当な時期から午睡を一斉活動としていない。	
B	Aの中でいずれか2つは該当する。	
C	Aの中で1つ該当する、または全く行っていない。	

評価項目Ⅱ-1-(12)

排泄は個人差があることを十分に配慮して対応しているか。

判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 一人ひとりの排泄のリズムをとらえ、個人差を尊重している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> トイレトレーニングは一人ひとりの発達状況に応じて個別に対応している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 園での排泄状況を保護者に伝え連携を密にしている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> おもらしをした子どもを激しく叱ったり、心を傷つけるような対応をしてはならないことを、全職員が認識している。	
B	Aの中でいずれか2つは該当する。	
C	Aの中で1つ該当する、または全く行っていない。	



評価項目Ⅱ-1-(7) [生活] 評価の理由(コメント)	評価
<p>食事を意欲的にとり楽しめるように様々な配慮や援助をしています</p> <p>乳児には、苦手な食材は減らして完食を導き、食べられたことをほめ自信につながるように工夫しています。幼児は、子ども自身が食べられる量を調整し、無理なく完食できるようにしています。授乳の際、静かな環境で声をかけ、抱っこし、様子を見ながら飲ませています。離乳食は、機嫌や体調によってむらが出ることもあり、無理のないように気を配りながら欲しがる時は満足感が得られるように援助しています。口に入れたものを飲み込むことができたか、大きさが適かかなどを確かめながら子どものペースに合わせて食べさせています。乳児には、挨拶をすることのほか、自分でスプーンや手づかみで食べようとする意欲を大切にしています。幼児クラスは、夏野菜を育て給食にするなど食育に繋げています。また、子どもたちは、当番制で配膳や片づけを行い、食事に関心を持つように工夫しています。</p>	
評価項目Ⅱ-1-(8) [生活] 評価の理由(コメント)	
<p>季節や行事に配慮し、子どもが喜ぶ形をイメージするなど盛り付けに工夫をしています</p> <p>季節の食材や保育園での栽培した物を使用し、美味しく感じられる味付けや盛り付けを心がけています。クリスマスには、星形のニンジンやクリスマスツリー型のハンバーグ、子どもの日にはこいのぼり型のごはんなど特別メニューを取り入れています。食事の時は、静かな曲を流したり、友達との会話を楽しみながら落ち着いて食べるように声かけしたり、食事を楽しめる雰囲気づくりに配慮しています。食材は本部指定の米、牛乳、乾物を使用し、この他は近隣の商店から野菜、肉、魚を購入し、冷蔵保管しています。幼児のコップは磁器製で、それ以外はプラスチック製を使用しています。角皿は1種類、お椀は3種類、おやつ皿は3種類、コップは2種類を用意しています。3歳児から、箸・スプーン・フォークを用意して、発達段階やメニューによって使い分けています。</p>	
評価項目Ⅱ-1-(9) [生活] 評価の理由(コメント)	
<p>不評のメニューは、味付けや盛り付けを工夫し、改良した形で提供しています</p> <p>月1回の給食会議で、メニューについて話しあうとともに、行事前の打ち合わせや研修報告を行っています。取り入れたいメニューなどを職員会議で話し合い、調理に役立てています。子どもに不評だったメニューは、次回調理する際に味付けを変えたり、盛り付けを工夫するなど調理方法を改良して提供しています。栄養士は、毎週月・金曜日にクラスを回り、子どもの喫食状況を観察して把握し、給食日誌に残食の多・少・無などを記録しています。残食ボールを用意して残した量が分かるように工夫するとともに、子どもの好き嫌いも把握しています。</p>	  
評価項目Ⅱ-1-(10) [生活] 評価の理由(コメント)	
<p>献立メニューや給食だよりで子どもの食事について伝えるなど、保護者と連携しています</p> <p>毎月20日に翌月の幼児用と離乳食の2種類の献立表を作成し、月末に保護者に配付しています。給食だよりは毎月園だよりに組み込み、一緒に発行しています。給食だよりでは料理では、味は薄味で、野菜を多くとる和食を中心に行っていることやアレルギーへの対応、食事マナーや行事食、その由来などを載せるなど食育についても掲載しています。玄関に食事のサンプルや献立表を置き、好評のメニューについてはレシピを置き保護者に提供しています。保育参観で、保護者が試食できる機会を設け、意見や感想を貰っています。</p>	
評価項目Ⅱ-1-(11) [生活] 評価の理由(コメント)	
<p>眠れない子どもは休息をとり、乳幼児突然死症候群(SIDS)対策はセンサーを導入しています</p> <p>眠れない子どもはベッドに横になって休息しています。静かに絵本を見たりして、他の子どもの妨げにならないようにしています。午睡時、静かな音楽をかけたり、子守歌を歌ったり、安心して眠りにつけるように配慮しています。一人で眠れない子どもには職員が寄り添い、安心して眠りにつけるよう気を配っています。SIDS対策として、0歳児には乳幼児体動センサーを導入し、5分おきにチェックしています。1歳児はあおむけに寝かせ、5分おきに体に触れ呼吸を確認し、チェック表に記録しています。年長児は、10月ころから午睡を無くし、就学に向けてワークをしたり、学習発表会の練習をしたりしています。</p>	
評価項目Ⅱ-1-(12) [生活] 評価の理由(コメント)	
<p>一人一人の排せつ間隔を把握して、トイレトレーニングを行っています</p> <p>排せつの間隔には個人差があり、一人一人の排せつのタイミングを把握して、トイレに誘っています。また、活動の合間にトイレへ行くように促すとともに、習慣が身につくように配慮しています。トイレが終わった子どもについてはチェック表に記録し、職員間で分かるように工夫しています。トイレトレーニングは、家庭や保育園での様子を保護者と話し合い、子どものペースに合わせて進めます。登降園時や連絡ノートで、その日の排せつ状況を保護者に伝えています。成功例や失敗例を伝え、家庭で参考にしてもらうなど無理なくおむつ外しが進むように配慮しています。子どもが自信を無くすような声かけはしないように職員へ注意するとともに、失敗したときは子どもが次へ意欲を出すような声かけを指導しています。</p>	



## 評価分類Ⅱ-2 健康管理・衛生管理・安全管理

### [健康管理]

#### 評価項目Ⅱ-2-(1)

子どもの健康管理は、適切に実施されているか。

判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 子どもの健康管理に関するマニュアルがあり、それに基づき一人ひとりの健康状態を把握している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 既往症について常に保護者から情報を得られるように努め、対応を関係する職員に周知している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 必要に応じて園での子どもの健康状態を保護者に伝え、降園後の対応について話し合っている。	
B	Aの中でいずれか2つは該当する。	
C	Aの中で1つ該当する、または全く行っていない。	

#### 評価項目Ⅱ-2-(2)

健康診断・歯科健診の結果を保育に反映させているか。

判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 一人ひとりの健康診断・歯科健診の記録がある。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 健康診断・歯科健診の結果を保護者に伝え、連携を密にしている。	
B	Aの中でいずれか1つは該当する。	
C	上記のいずれにも該当しない。	

#### 評価項目Ⅱ-2-(3)

感染症等への対応に関するマニュアルがあり、保護者にも徹底しているか。

判断基準		評価
A	Bに該当したうえで、次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 登園停止基準や保育中に感染症等の疑いが生じた場合の対応がマニュアルに明記され、保護者に周知している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 保育中に発症した時は、保護者への連絡をすみやかにし、対応については保護者の事情も考慮している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 感染症が発生した時は、速やかに保護者に情報提供している。	
B	感染症に関する最新情報を職員が共有している。	
C	感染症等への対応に関するマニュアルがなく、取り組みが不十分である。	

#### 評価分類Ⅱ-2 [健康管理] 評価の理由(コメント)

評価
<p>児童票、健康台帳を基本に一人一人の子どもの健康管理を行っています</p> <p>子ども一人一人の健康台帳を使って健康状態を把握しながら健康管理を行っています。健康管理マニュアル(ファイル)に、様々な疾病や感染症、食中毒に関する予防対策や応急処置の手引書を保管しています。入園時に、児童票に記入された発育歴や既往症、罹りやすい病気、予防接種歴などから健康に関わる情報を把握しています。また、アレルギーや熱性けいれんについて、子どもへの対処法を職員間で確認しています。登園時、健康状態を確認しています。保育中に、発熱や普段と異なる様子が見られた時、熱は37.5度を目安に保護者へ連絡し、状況を説明しています。歯磨きの指導は3歳児から行っています。絵本や紙芝居などを使い、歯磨きの大切さを伝えています。歯ブラシの取り扱いについて、約束を決め危険のないように気を配っています。</p>
<p>嘱託医による健康診断、歯科健診を行い、結果を保護者に伝えています</p> <p>嘱託医による健康診断を年2回、歯科検診を年1回行い、児童票に記録し保管しています。健康診断を受ける前に、「健康診断のお知らせ」及び「歯科検診のお知らせ」とともに、質問用紙を配付し、保護者から質問を受け、医師に回答をもらって伝えています。診断の結果は「健診記録」に記載し、その都度保護者に伝え、情報を共有するなど連携を図っています。嘱託医に保育上の医療面の問題を相談したり、感染症情報を提供してもらうほか、対応の仕方についても指導や助言を受けています。</p>
<p>感染症への様々な取り組みについて保護者に説明し、実施しています</p> <p>入園時、「入園のしおり」を配付し、健康管理や感染症対応について保育園の考え方や取り組みを説明し、併せて、登園してはいけない症状名を明記しています。保護者に、登園許可証明書及び登園届の必要性や登園のめやすを説明しています。保育中に感染の疑いに気づいた時は、速やかに保護者に連絡し、迎えを依頼します。子どもは静養と蔓延防止のため事務室で過しながら、保護者の迎えを待っています。感染症が発症した時は、発生日時・感染症名・潜伏期間・症状、発生人数などを記載した貼り紙を玄関に掲示し、保護者へ伝えています。横浜市や他の保育園からの感染症に関わる最新情報を職員間で共有し、活用しています。</p>






**[衛生管理]**

評価項目Ⅱ-2-(4)

衛生管理が適切に行われているか。

判断基準		評価
A	<input checked="" type="checkbox"/> Bに該当したうえで、次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> マニュアルは、職員参加により定期的(内容により異なるが、最低年1回を目安)に見直しを行っている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> マニュアルの内容を全職員が共有するため、定期的(採用時に1回、採用後は最低年1回)に研修を実施するなど、具体策を講じている。	
<input checked="" type="checkbox"/> マニュアルに基づき清掃等が行われ、清潔・適切な状態が保たれている。		
B	<input checked="" type="checkbox"/> 衛生管理に関するマニュアルがある。	
C	衛生管理に関するマニュアルがなく、取り組みが不十分である。	

評価分類Ⅱ-2 [衛生管理] 評価の理由(コメント)		評価
調理、清掃、薬、手洗いに関する衛生管理マニュアルを整えています		  
<p>衛生管理マニュアルは、給食に関する衛生の手引き、感染症の各疾病、園庭の衛生管理、清掃マニュアルで構成されています。給食マニュアルには、調理従事者、食品衛生、調理・配膳・下膳の衛生、器具・備品の整備、施設・設備の衛生とそれぞれに関わる手引が記載されています。「2017年度衛生管理体制のシート」に、掃除及び衛生の点検、薬、手洗いと各担当者を決めています。マニュアル類は年1回見直しています。また、途中で見直しの必要性が起きた際は、ミーティングで話し合い修正しています。</p>		
マニュアルやチェックシートを用い衛生・清掃が実行されているか確認しています		
<p>環境整備チェックシートをはじめ、清掃マニュアル、トイレ掃除チェック表、水道チェックシートなど各種の清掃・衛生に関するマニュアルを用意しています。確認のためのチェックシートを整え、実行し、保育園の内外を清潔な状態を維持しています。環境整備チェックシートを使い、毎月清潔・礼儀・整頓・整理・規律の5項目について5段階で点数をつけ、評価しています。例えば、清潔では、園庭にゴミが落ちていないか(植え込み・園の前)、礼儀では巡視の際挨拶ができているかを評価します。整頓では、流しの周りはきれいか、整理では改善結果が表示されているかなどを評価しています。</p>		

**[安全管理]**

評価項目Ⅱ-2-(5)

安全管理に関するマニュアルがあり、事故や災害に備えた安全対策が実施されているか。

判断基準		評価
A	Bに該当したうえで、次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 地震等を想定し、備品等の転倒防止など安全対策を講じている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> マニュアルは、事故や災害に適切に対応しており、全職員に周知されている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 緊急連絡体制が確立している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 通報や連絡体制の予行演習、地域の避難場所等への誘導などの訓練を実施している。	
B	<input checked="" type="checkbox"/> 安全管理に関するマニュアルがあり、Aの中で3つ以上該当する。	
C	安全管理に関するマニュアルがない。または、Aの中で1~2つ該当する、または全く行っていない。	

評価項目Ⅱ-2-(6)

事故や怪我の発生時及び事後の対応体制が確立しているか。

判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 保護者や救急機関、地域への連絡体制が確立している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 子どものケガについては、軽傷であっても必ず保護者に状況を報告し、記録している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 職員会議などで事故の報告、再発防止策の検討が行われ改善策が実行されている。	
B	Aの中でいずれか1つは該当する。	
C	上記のいずれにも該当しない。	

評価項目Ⅱ-2-(7)

外部からの侵入に対する対応策が整備されているか。

判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 不審者等の侵入防止策(出入口の施錠等)が講じられている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 不審者等に対する緊急通報体制が確立されている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 不審者の情報が関係機関、近隣住民等から得られるネットワークができています。	
B	Aの中でいずれか1つは該当する。	
C	上記のいずれにも該当しない。	

評価分類Ⅱ-2 [安全管理] 評価の理由(コメント)

評価
<p><b>防災や地震など災害対策を整え、訓練を実施しています</b></p> <p>災害時マニュアルとして、災害が起きた時の対応と避難時の役割分担を掲示しています。地震対策として、ロッカーの上の収納棚などには耐震ジェルを用いたり、背の高い家具には突っ張り棒を用いたりして固定し、転倒を防止しています。事務室に災害時マニュアルや救急連絡先、緊急連絡簿のほか、電子連絡網を整えています。毎月避難訓練を行い、緊急避難先の小学校や公園に行っています。職員は役割分担を確認しています。職員全員が救急救命法の講習を受講し、また、設置しているAEDの使い方を確認・点検しています。</p>
<p><b>事故やヒヤリハットについて会議で話し合い、改善策を実行しています</b></p> <p>事故防止マニュアルには、安全対策委員会を設け、事例、原因、対策、安全対策チェック表をもとに活動すると定めています。事故防止には、「子どもが朝と変わらぬ形で帰宅する」ことを基本として、予防処置や事故・怪我が起きた場合の発生状況の把握に取り組むとしています。事務室に保護者の緊急連絡簿を保管し、医療・行政などの関係機関の連絡先を掲示しています。保育中のけがで治療が必要な場合は、保護者に連絡したうえで医療機関を受診し処置をしてもらいます。軽傷であっても伝言ノートの記録をもとに、ケガの状況を降園時に保護者へ説明しています。事故発生の際は、昼ミーティングや朝の申し送り情報を共有し注意を促すとともに、職員会議で報告し、発生状況と原因を把握・共有したうえで、再発防止策を検討し、実行に取り組みます。</p>
<p><b>不審者に対応する防備策を検討することが期待されます</b></p> <p>不審者対策マニュアルを整備しています。玄関の扉に暗証番号式鍵を取り付け、不審者の侵入を防止しています。門扉に鍵は取り付けていますが、容易に開閉できると見られ、園庭への不審者の侵入を防ぐ対策が必要ではないか、検討が期待されます。不審者に対する通報方法を全職員で行う避難訓練時に確認しています。降園時、普段と異なる人の場合、その人の名前を聞き身分証を確認しています。不審者情報は市、区、近隣の保育園、保護者などから入手し、園内及び保護者へ伝えていきます。</p>



## 評価分類Ⅱ-3 人権の尊重

### 評価項目Ⅱ-3-(1)

保育中の子どもの呼び方や叱り方などで、子どもの人格尊重を意識しているか。

判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 子どもに対して威圧的な言葉遣い、無視が行われないよう、職員間で相互に配慮している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> せかしたり強制したりせず、おだやかに分かりやすい言葉で話している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 子どもの気持ちや発言を受け入れられるよう配慮している。	
B	Aの中でいずれか2つ該当する。	
C	Aの中で1つ該当する、または全く行っていない。	

### 評価項目Ⅱ-3-(2)

必要に応じてプライバシーが守れる空間を確保できるような工夫がされているか。

判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 友だちや保育士の視線を意識せず過ごせる場所がある。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 必要に応じて、子どもに威圧感を与えず一対一で話し合える場所がある。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 必要に応じて、プライバシーを守れる場所を用意することができる。	
B	Aの中でいずれか1つは該当する。	
C	上記のいずれにも該当しない。	

### 評価項目Ⅱ-3-(3)

個人情報の取り扱いや守秘義務について、職員等に周知しているか。

判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 守秘義務の意義や目的を全職員(ボランティア・実習生含む)に周知している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 個人情報の取り扱いについてガイドラインをつくり、全職員に周知している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 個人情報の取り扱いについて、保護者に説明し了解を得ている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 個人情報に関する記録は施錠できる場所に保管、管理している。	
B	Aの中でいずれか2つは該当する。	
C	Aの中で1つ該当する、または全く行っていない。	

### 評価項目Ⅱ-3-(4)




虐待を疑われる子どもの早期発見と適切な対応を心がけているか。

判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 虐待の定義が全職員に周知されている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 虐待が明白になった場合に、関係機関に迅速に通告・相談する体制を整えている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 疑わしい場合にも関係機関との連携体制がとれている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 家庭支援の必要な保護者を援助し、虐待の予防に配慮している。	
B	Aの中でいずれか2つは該当する。	
C	Aの中で1つ該当する、または全く行っていない。	

### 評価項目Ⅱ-3-(4)

性差への先入観による役割分業意識を植え付けないよう配慮しているか。

判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 遊びや行事の役割、持ち物、服装などで性別による区別をしていない。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 順番、グループ分け、整列など性別にしていない。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 子どもや保護者に対して、父親・母親の役割を固定的にとらえた話し方、表現をしないようにしている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 無意識に性差による固定観念で保育をしていないか、職員同士で反省する仕組みをつくっている。	
B	Aの中でいずれか2つは該当する。	
C	Aの中で1つ該当する、または全く行っていない。	

評価分類Ⅱ-3 評価の理由(コメント)	評価
<p>子どもの人格・プライバシーを尊重した保育に務めています</p> <p>子どもから話を聞いたり、注意する時は目線に合わせるように意識しています。子どもの話をしっかり聞くことから始め、どのような気持ちなのかを受け止め、「～したかったんだね」と共感し、援助していくように心がけています。人権研修などの受講後には、その内容を職員全体で共有し、子どもたち一人一人に合わせた心配りを行うように努めています。排泄の失敗時やプール遊び時の着替えなどは、別室や事務室所、コーナーで仕切りを置いて行い、子どものプライバシー保護や羞恥心に配慮しています。</p>	
<p>個人情報の取り扱いや守秘義務について、職員・保護者などに周知しています</p> <p>個人情報保護方針を明確にし、掲示などにより公表しています。職員、実習生には誓約書を提出してもらいます。個人情報ガイドラインを作成し、全職員に周知しています。保護者には、入園説明会や入園式後のオリエンテーリング時に説明し、個人情報に関する同意書に同意してもらいます。個人情報を含む記録類は事務室に保管し、施錠管理しています。不要な書類は裁断機にかけて廃棄しています。</p>	  
<p>性差について子どもに先入観を与えないように配慮しています</p> <p>遊びや行事の際、子どもは好きなものを選び、男女が交じりあって遊び楽しんでいます。折り紙や色なども自由に選べるようにしたり、リレーのグループやチームも男女混合にしたり、このほか整列などにも配慮しています。また、父親がいない家庭に配慮して、父の日を家族の日と呼んでいます。家庭での役割についても、父親・母親と区別せず家庭と表現し、伝えています。こうした配慮や対応について、職員会議で話し合う機会を設け、互いに気づいたことを職員全員で確認するように努めています。</p>	



## 評価分類Ⅱ－４ 保護者との交流・連携

### 評価項目Ⅱ－４－(1)

保護者が保育の基本方針を理解できるよう努力しているか。

判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 保護者に対しては、全体会または懇談会などで説明する機会を設けている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 保護者に対して、園独自のアンケートなどで保育方針が理解されているかどうか把握している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 日常保育の中で、園だよりや連絡帳などで保育方針が理解されるよう努力している。	
B	Aの中でいずれか2つは該当する。	
C	Aの中で1つ該当する、または全く行っていない。	

### 評価項目Ⅱ－４－(2)

個々の保護者との日常的な情報交換に加え、個別面談等を行っているか。

判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 子どもの送迎時に、その日の子どもの様子を伝えるよう配慮している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 連絡帳やメールなどできめ細かに情報交換を実施している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 保護者の意向を踏まえて個別面談を実施している。	
B	Aの中でいずれか2つは該当する。	
C	Aの中で1つ該当する、または全く行っていない。	

### 評価項目Ⅱ－４－(3)

保護者の相談に応じているか。

判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 相談内容などを人に聞かれないで相談できるよう、配慮している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 相談を受けた職員が適切に対応できるよう、助言が受けられる体制になっている。	
B	Aの中でいずれか1つは該当する。	
C	上記のいずれにも該当しない。	

### 評価項目Ⅱ－４－(4)

保育内容(行事を含む)など子どもの園生活に関する情報を提供しているか。

判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 「園だより」など定期的に発行している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 園内に、その日の保育の様子を知らせる情報を掲示している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> クラスごとの保護者懇談会などで、保育内容・目的を分かりやすく説明し情報提供を図っている。	
B	Aの中でいずれか2つは該当する。	
C	Aの中で1つ該当する、または全く行っていない。	

### 評価項目Ⅱ－４－(5)




保護者の保育参加を進めるための工夫をしているか。

判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 年間行事予定であらかじめ日時を知らせ、保護者が保育参加のための休暇等の予定を立てやすくしている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 保育参観または保育参加を積極的に受け入れている。	
B	Aの中でいずれか2つは該当する。	
C	Aの中で1つ該当する、または全く行っていない。	

### 評価項目Ⅱ－４－(6)

保護者の自主的な活動への援助や意見交換を行っているか。

判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 保護者が自主的な活動をできるように場所等の提供をしている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 保護者の活動に要請があれば職員も参加をしている。	
B	Aの中でいずれか1つは該当する。	
C	上記のいずれにも該当しない。	

評価分類Ⅱ-4 評価の理由(コメント)	評価
<p>保育目標・保育方針の認知・理解を高めるためにさらなる取り組みが期待されます</p> <p>保育園の基本方針は、入園説明会で伝えるとともに、「園のしおり」にも記載しています。行事の際、次年度に生かすためのアンケートを取り、保護者の意見や感想を参考にしています。その際にも、保育方針を伝え理解してもらっています。今回の利用者家族調査では、「保育目標・保育方針を知っているか」(問1)に対し、「どちらともいえない」、「あまり知らない」と答えた保護者が合計27%となり、十分に伝わっていないようにと見られました。こうした結果を踏まえ、さらなる取り組みが期待されます。</p>	
<p>保護者との日常的な情報交換や個別相談にも応じています</p> <p>登降園時のコミュニケーションや連絡帳によって、日常的な情報交換を行っています。また、保護者から相談を受ける際は、事務室や空いている保育室を使用し、プライバシーに配慮するとともに、ゆっくり話が聞けるように対応しています。個別相談には、担当職員と園長が同席して応えています。相談内容は個人面談表に記録し、必要に応じてすぐに対応するとともに、ミーティングなどを開いて共有しています。</p>	  
<p>子どもに関する情報の提供や保護者の保育参加を呼びかけています</p> <p>一日の保育の様子を写真などを活用して掲示したり、保護者懇談会などを通して情報を提供しています。年間行事予定表を年度初めに配付し、保育参加などの協力を依頼しています。保育参加は、保護者の都合を考慮して一定期間を設けていますが、都合がつけばいつでも参加してもらっています。誕生日会に年長児の保護者に来園してもらうほか、他のイベントにも参加を呼びかけています。保護者からの自主的な活動のために場所を希望された場合は、提供する用意があります(現状は、具体的な活動には至っていません)。保護者の意見や要望を聞くために、年2回運営委員会を開催しています。</p>	

評価領域Ⅲ 地域支援機能

評価分類Ⅲ-1 地域のニーズに応じた子育て支援サービスの提供

評価項目Ⅲ-1-1(1)




地域の子育て支援ニーズを把握するための取り組みを行っているか。

判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 地域住民との交流の中で、施設に対する要望を把握するための具体策を講じている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 地域住民に対する相談事業を通じて把握している。	
B	Aの中でいずれか1つは該当する。	
C	上記のいずれにも該当しない。	

評価項目Ⅲ-1-1(2)

地域の子育て支援ニーズに応じて施設の専門性を活かしたサービスを提供しているか。

判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 地域の子育て支援ニーズについて、定期的(年に1回程度)に職員間で話し合われている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 地域での子育てを支援するためのサービス(一時保育、交流保育、園庭開放等)を提供している。	
B	Aの中でいずれか1つは該当する。	
C	上記のいずれにも該当しない。	

評価分類Ⅲ-1 評価の理由(コメント)		評価
地域の子育て支援ニーズに応じた子育て支援に取り組んでいます		  
園庭開放や育児相談、お話し会などを行い、地域の人々と交流を図っています。区の「みどりっこまつり」に参加し、その際のアンケートから地域の保育ニーズを把握しています。育児相談を行っていることを区の「みどりっこカレンダー」によって知らせています。幼保小連携事業を通して、近隣の小学校訪問なども行っています。近隣の保育園や系列園との交流を図り、子どもが普段とは異なった体験の機会を設けています。地域の子育て支援ニーズを把握し、どのような支援が求められているかを職員に伝えています。		
ニーズに応じて、施設の専門性を活かして支援サービスを提供しています		
子育て支援事業について、「子育て支援サービス計画書」を作成し、園庭解放などの案内を行っています。一時保育や園庭開放(月1回)、交流保育(年3回)の案内を区の「みどりっこカレンダー」に掲載し、地域住民へ案内しています。園庭開放の際に、希望者には、一緒に園庭で遊びながら育児相談にも乗っています。近隣の老人ホームと交流を重ねたり、地域住民に対する子育てや保育に関する話し合いの場を設けたりしています。		

## 評価分類Ⅲ-2 保育園の専門性を活かした相談機能

### 評価項目Ⅲ-2-(1)




地域住民への情報提供や育児相談に応じているか。

判断基準		評価
A	<input checked="" type="checkbox"/> 次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 情報提供や育児相談を実施している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 育児相談については、定期的(最低週に1回)に相談日を設けて対応している。	
B	Aの中でいずれか1つは該当する。	
C	上記のいずれにも該当しない。	

### 評価項目Ⅲ-2-(2)

相談内容に応じて関係諸機関・団体との連携ができる体制になっているか。

判断基準		評価
A	<input checked="" type="checkbox"/> 次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 必要な関係機関・地域の団体等をリスト化する等により情報を職員が共有している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 関係機関との連携の担当者が決められている。	
B	Aの中でいずれか1つは該当する。	
C	上記のいずれにも該当しない。	

評価分類Ⅲ-2 評価の理由(コメント)		評価
地域住民への情報提供や育児相談を行っています		  
<p>区の「みどりっこまつり」では、地域住民に対し、保育園の紹介を行っています。区の「みどりっこカレンダー」にも、情報提供や育児相談などの日程を掲載しています。園庭開放時に気軽に相談できるように週1回実施しています。イベントの際は、表・裏門と駅前にポスターを貼り、PRしています。夕涼み会など多くの人が集まる場合は、予め迷惑をかけることと併せてや遊びに来園してもらえるように手紙を書いて各戸にポスティングするなど近隣との良好な関係を維持できるように配慮しています。</p>		
<p>相談内容によって、関係機関などと連携が取れるようにしています</p> <p>個別相談は、保育園で対応することを基本としていますが、内容によって関係機関と連携が取れるようにしています。関係機関には、緑区こども家庭支援課、横浜市北部児童相談所や北部地域療育センター、小学校、消防署、医療機関などを活用しています。これらの機関との連携は、主に園長が担当し、日常的に連絡が取れるようにしています。</p>		

## 評価領域Ⅳ 開かれた運営

### 評価分類Ⅳ－1 保育園の地域開放・地域コミュニティへの働きかけ

#### 評価項目Ⅳ－1－(1)

保育園に対する理解促進のための取り組みを行っているか。




判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 園の行事に地域住民を招待している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 自治会・町内会、ボランティアグループ等と協力して行事を行うなど、地域の団体、機関と定期的(年1回以上)、計画的に交流を図っている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 小中高等学校など、学校教育との連携を積極的に図っている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 地域への施設開放や備品等の貸し出しを行っている。	
<input checked="" type="checkbox"/> 近隣との友好的な関係を築くための取り組みを行っている。		
B	Aの中でいずれか3つは該当する。	
C	Aの中で1～2つ該当する、または全く行っていない。	

#### 評価項目Ⅳ－1－(2)

子どもと地域との日常的な交流により、子どもの生活の充実と地域の理解を深めているか。

判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 地域の文化・レクリエーション施設等を利用している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 日常的に地域の人達と接する機会(散歩・買い物等)に積極的に交流を図っている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 日常的に他の園・学校・福祉施設等との交流を図っている。	
<input checked="" type="checkbox"/> 地域の行事や活動に参加できるよう配慮している。		
B	Aの中でいずれか2つは該当する。	
C	Aの中で1つ該当する、または全く行っていない。	

#### 評価分類Ⅳ－1 評価の理由(コメント)

評価理由(コメント)	評価
<p><b>保育園に対する理解促進のため、多面的に活動しています</b></p> <p>恒例行事の夏の夕涼み会や秋の運動会には、近隣の住民へ案内のチラシを配り、参加を呼びかけています。年長児は、近隣の高齢者施設を訪問し交流したり、散歩時には近くの公園へエコ活動の勉強を兼ねてゴミ拾いを行っています。園長が幼保小連携の話し合いに参加しているほか、年長児は小学校を訪問し見学したりしています。近隣の保育園とパラバルーンや綱引きの綱を貸し借りするなど良好な関係を築いています。</p>	  
<p><b>地域の資源を利用して子どもの生活を充実させています</b></p> <p>3.4.5歳児は、七五三参りに近くの神社へ出かけます。夕涼み会では、近くの公園の広場を借りて盆踊りを行っています。また、緑区の図書館で絵本を借りるなど地域の資源を利用しています。晴れた日には、戸外遊びに近くの公園を利用しています。商店街の八百屋へ食材の買い物に出かけたり、消防署へ訪問し消防車や消防器具に触れて体験したりしています。運動会や幼児クラスの発表会は、毎年近隣の小学校の施設を借りて行っています。</p>	



## 評価分類Ⅳ-2 サービス内容等に関する情報提供

### 評価項目Ⅳ-2-(1)




将来の利用者が関心のある事項についてわかりやすく情報を提供しているか。

判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 園のパンフレット・広報誌・ホームページ等により、地域や関係機関に随時、情報を提供している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 外部の情報提供媒体に対して園の情報を提供している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 園として、すすんでサービス内容の詳細、料金、職員体制等、必要な情報を提供している。	
B	Aの中でいずれか1つは該当する。	
C	上記のいずれにも該当しない。	

### 評価項目Ⅳ-2-(2)

利用希望者の問い合わせや見学に対応しているか。

判断基準		評価
A	Bに該当したうえで、次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 園の基本方針や利用条件・サービス内容等についての問い合わせに対しては、常時対応できるようになっている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 利用希望者に見学ができることを案内している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 保育に支障をきたさない範囲で、曜日や時間は見学希望者の都合に対応している。	
B	<input checked="" type="checkbox"/> 園の基本方針や利用条件・サービス内容等について、パンフレット等の資料や文書に基づいて説明している。	
C	上記のいずれにも該当しない。	

評価分類Ⅳ-2 評価の理由(コメント)		評価
<p>保育園の情報を様々な媒体で広く、わかりやすく提供しています</p> <p>見学や園庭開放に来園された人には、園のしおりに沿って丁寧に説明しています。毎月発行されている区の「みどりっこカレンダー」に、保育園の行事などの情報を提供しています。毎年11月に開催される区の「みどりっこまつり」では、模造紙に描いた保育園のポスターを掲示し、保育内容の詳細な情報を提供しています。</p>		  
<p>利用希望者の問合せや見学に丁寧に対応しています</p> <p>問合せや見学には、園長やリーダー、担当職員が丁寧に対応しています。区の「みどりっこカレンダー」に、園庭開放や育児相談などの案内が随時記載されています。見学希望に対し、見学者の都合に合わせた時間帯を設定し、保育園の設備や子どもの生活を見てもらうとともに、基本方針や利用条件・保育内容などを行事の写真やパンフレットなどを使って説明しています。</p>		

### 評価分類Ⅳ－3 ボランティア・実習の受け入れ

評価項目Ⅳ－3－(1)

ボランティアの受け入れや育成を積極的に行っているか。




判断基準		評価
A	<input type="checkbox"/> Bに該当したうえで、次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 受け入れにあたり、あらかじめ職員や利用者にも基本的考え方・方針が理解されるよう説明している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 受け入れと育成の担当者が決められており、受け入れ時の記録が整備されている。	
<input checked="" type="checkbox"/> ボランティアの感想や意見を園運営に反映させている。		
B	<input checked="" type="checkbox"/> 受け入れのためのマニュアル等があり、それに基づきボランティアに対して園の方針、利用者への配慮等を十分説明している。	
C	受け入れのためのマニュアル等がなく、取り組みが不十分である。	

評価項目Ⅳ－3－(2)

実習生の受け入れを適切に行っているか。

判断基準		評価
A	<input type="checkbox"/> Bに該当したうえで、次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 受け入れにあたり、あらかじめ職員や利用者にも基本的な考え方・方針が理解されるよう説明している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 受け入れのための担当者が決められており、受け入れ時の記録が整備されている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 実習目的に応じた効果的な実習が行われるためにプログラム等を工夫している。	
<input checked="" type="checkbox"/> 実習生と職員との意見交換の機会を設けている。		
B	<input checked="" type="checkbox"/> 受け入れのためのマニュアル等があり、それに基づき実習生に対して園の方針、利用者への配慮等を十分説明している。	
C	受け入れのためのマニュアル等がなく、取り組みが不十分である。	

#### 評価分類Ⅳ－3 評価の理由(コメント)

評価理由(コメント)	評価
<p>学生ボランティアを受け入れ、育成に努めています</p> <p>行事などに保育士を目指す学生ボランティアを受け入れています。受け入れ・育成は、基本的には園長が対応していますが、実習の際はクラス担任が指導しています。ボランティア活動開始前に、ボランティアマニュアルに従って事前説明を行い、保育園の方針や子どもへの配慮事項を伝え注意を促しています。活動終了後、感想などを聞き記録を作成しています。</p>	
<p>実習生を受け入れ、実習の目的に合わせて対応し、成果が上がるように指導に努めています</p> <p>子どもや保護者、職員に、事前に実習生が来園することを話したり掲示をしたりして、理解を求めています。受け入れは園長が行い、指導は実習生が入ったクラス担任が担います。部分実習や1日実習など、実習の目的に合わせて対応しています。実習生の作成した日案について相談を受けたり、助言や指導を行う意見交換の機会を設けたり、実習の成果があがるように指導に努めています。実習に入るに当たり、実習生マニュアルを活用してオリエンテーションを行い、保育園の方針や子どもに対する配慮事項を説明し、理解と遵守を求めています。</p>	 

## 評価領域 V 人材育成・援助技術の向上

### 評価分類 V-1 職員の人材育成

#### 評価項目 V-1-(1)

保育園の理念や方針に適合した人材を育成するための取り組みを行っているか。

判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 園運営に十分な人材構成であるかをチェックし、必要な人材の補充を逐次行っている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 園の理念・方針をふまえた保育を実施するよう、人材育成の計画が策定されている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 個々の職員の資質向上に向けた目標を毎年定め、達成度の評価が行われている。	
B	Aの中でいずれか1つは該当する。	
C	上記のいずれにも該当しない。	

#### 評価項目 V-1-(2)

職員・非常勤職員の研修体制が確立しているか

判断基準		評価
A	Bに該当したうえで、次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 内部研修が定期的の実施され、職員・非常勤職員とも必要な職員が必ず受講できる。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 園外の研修会、大会等への参加、他の福祉施設での実地研修等が積極的に行われている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 研修の成果を職場で活かすための工夫がされている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 研修の成果を評価して、研修内容を常に見直している。	
B	<input checked="" type="checkbox"/> 職員の研修ニーズにも配慮し、研修担当者が研修計画を作成している。	
C	園としての研修計画を作成しておらず、取り組みが不十分である。	

#### 評価項目 V-1-(3)

非常勤職員等にも日常の指導を行っているか

判断基準		評価
A	Bに該当したうえで、次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 業務にあたっては職員と非常勤職員の組み合わせなどの配慮をしている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 非常勤職員に対し、職員と同様に資質向上への取り組みを行っている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 非常勤職員の指導担当者が定められ職員間のコミュニケーションが図られている。	
B	<input checked="" type="checkbox"/> 非常勤職員にも業務マニュアルが配布されている。	
C	業務マニュアルもなく、取り組みが不十分である。	

#### 評価分類 V-1 評価の理由(コメント)

評価
<p>保育園の理念や方針に適合した人材の育成を行っています</p> <p>保育園の運営に必要な人材は、本部が傘下の保育園の状況を考慮して一括して採用しています。保育園もまた、適切な人材が確保できるように取り組んでいます。毎月、本部に園児数を報告し、必要な職員配置を確保しています。職員は、年2回「スタッフシート」(人事評価票)によって自己評価を行い、園長評価を受けています。個人面談を行い、日々の保育を振り返るとともに、年度末には年間を通して「振り返りシート」によって、年度初に設定した目標に対する達成度を評価しています。</p>
<p>非常勤含む職員の受講態勢を整備し、参加を勧めています</p> <p>本部の人材育成研修に、職員は参加しています。新卒・2年目・中堅・主任・リーダー・園長研修は、各要件を満たした職員が受講しています。市や区主催の研修には、園長が職員の希望を考慮して参加を勧めています。受講のために勤務を調整するなど参加するように声かけしています。受講後、月例の職員会議で職員全員に周知・共有できるような研修資料を配付しています。重要点をピックアップし、以後の保育に生かせるように努めています。前年度の研修成果を考慮し、受講すべき研修を選定し受講するように心がけています。研修担当を決め、園長と協議しながら研修計画を作成しています。</p>
<p>非常勤職員も本部の研修を受講するなど日常の指導を受けています</p> <p>子どもの安全を第一に、常勤職員と非常勤職員を組み合わせ配置しています。非常勤職員にも昼ミーティングの内容を伝え、保育園全体の動きを把握できるように配慮しています。本部の「教育経営計画書」や「こどもの森のおやくそく」(業務マニュアル)などの読み合わせにも参加しています。合同保育の時間に色々な職員とコミュニケーションが図れるように配置などに工夫しています。非常勤職員も本部が定めた研修を必ず受けています。「こどもの森のおやくそく」は、職員全員が閲覧できるように事務室に常備しています。</p>



## 評価分類V-2 職員の技術の向上

### 評価項目V-2-(1)

職員のスキルの段階にあわせて計画的に技術の向上に取り組んでいるか。

判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 職員の振り返りや、保育所の自己評価を計画的に行う仕組みを持っている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 工夫・改善した良いサービス事例をもとに、一層のサービス向上を目指した会議・勉強会が開かれている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 必要に応じて外部から保育の技術の評価・指導等を受ける仕組みがある。	
B	Aの中でいずれか1つは該当する。	
C	上記のいずれにも該当しない。	

### 評価項目V-2-(2) ※新規項目

保育士等が保育や業務の計画および記録を通してみずいからの実践を振り返り、改善に努める仕組みがあるか。




判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 保育士等一人一人が、自己の実践の振り返りをし、文章化できるように計画や記録の書式が定型化されている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 振り返りは、計画で意図した保育のねらいと関連づけて行われている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 振り返りは、子どもの活動での結果だけでなく、子どもの育ちや意欲、取り組みの個性などを事例として行っている。	
<input checked="" type="checkbox"/> 保育士等一人一人が振り返りを通して自己の実践を評価し、改善やその後の計画作成に反映させている。		
B	Aの中でいずれか1つは該当する。	
C	上記のいずれにも該当しない。	

### 評価項目V-2-(3) ※新規項目

保育士等の自己評価を踏まえ、保育園としての自己評価を行っているか。

判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 保育士等の振り返りの結果を互いに報告し合い、話し合っている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 保育士等の振り返りの結果から、園としての課題を明らかにし、改善に取り組んでいる。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 保育園としての自己評価は、園の理念や保育の方針、保育課程に沿って行われている。	
<input checked="" type="checkbox"/> 保育園としての自己評価を公表している。		
B	Aの中でいずれか1つは該当する。	
C	上記のいずれにも該当しない。	

### 評価分類V-2 評価の理由(コメント)




評価理由(コメント)	評価
<p>本部の研修体系に沿って、計画的に保育知識や技術の向上に取り組んでいます</p> <p>職員は、年2回「スタッフシート」によって自己評価を行っています。年度末の自己評価は、次年度に生かせるように行っています。行事を担当した職員は、保護者のアンケートで改善すべき点をまとめ、次年度に生かせるように引き継いでいます。また、他の保育園の行事見学から得た情報を職員全員に報告し、内容や質の向上に生かせるように伝えていきます。本部の「園回り研修」では、外部の講師のほか、他の保育園の職員などが来園し、終了後情報交換を行い、また、他の保育園を訪問した職員は保育園に持ち帰り、全員に報告し共有しています。</p>	
<p>自らの保育や業務を振り返り自己評価を行い、改善・向上に努めています</p> <p>職員は、年間指導計画・月案・週案などで養護及び教育のねらいを立て、日々の保育に生かしています。定期的な自己評価を通して、保育の見直しや改善に取り組んでいます。子どもによって環境や個性が異なることを考慮し、できた結果だけを求めるのではなく、子どもの気持ちに寄り添い、意欲的に取り組む姿勢を見ているかなど、自己評価につながるように心がけています。週案のねらいを達成できなかった場合は、翌週のねらいにつながるよう反省点をまとめています。園長や経験のある職員にも相談し、保育の知識や技術の向上につながるよう努めています。</p>	  
<p>職員の自己評価を踏まえ、保育園の自己評価を行っています</p> <p>研修や日々の保育から得た情報を共通認識として深められるように職員会議などで話し合っています。職員全員が、保育理念や方針、約束事など把握しているかを確認するため、職員会議で小テストを行っています。本部による保護者アンケートにから得られた改善点に取り組む過程で職員で意見や提案を出し合い、保育園の活性化と併せて質の向上を図っています。職員の自己評価を踏まえた保育園の自己評価は、年度末に園長が行い、公表しています。</p>	

### 評価分類V-3 職員のモチベーションの維持

評価項目V-3-(1)

本人の適性・経験・能力に応じた役割を与え、やりがいや満足度を高めているか。

判断基準		評価
A	<input checked="" type="checkbox"/> 次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 経験・能力や習熟度に応じた役割が期待水準として明文化されている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 利用者の状況に応じ自主的に判断できるように、現場の職員に可能な限り権限を委譲し、責任を明確化している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 職員から業務改善の提案を募ったり、意見を聴取するためのアンケートなどを実施している。	
B	Aの中でいずれか2つは該当する。	
C	Aの中で1つ該当する、または全く行っていない。	

評価分類V-3 評価の理由(コメント)		評価
<p>担任には、クラスの運営に加え、子どもの生活を豊かにする工夫やイベントの計画を期待しています。職員の経験年数や立場に応じて、必須研修を設定しています。職員の得意な面を生かしつつ、さらに伸ばすために必要な研修に参加し、モチベーションアップにつながるようにしています。報告・連絡・相談を前提とし、クラスの運営は担任に任せています。クラス担任には、子どもの生活が豊かになるような工夫やイベントの計画を立て、実行する役割が与えられています。</p>		
<p>職員の意見・提案の把握が積極的に行われています。</p> <p>本部は、携帯電話を利用して職員アンケートを実施しています。この職員満足度調査では、職員は業務改善の提案・意見などを自由に書き込むことができます。また、年2回、園長との面談を行い、職員の希望や要望などとともに、普段話せない事柄や悩みなどを聞いています。時には一緒に食事をしたり、リラックスした雰囲気の中でコミュニケーションを取ったりするなど意欲を引き出すように努めています。</p>		 



## 評価領域VI 経営管理

### 評価分類VI-1 経営における社会的責任

評価項目VI-1-1(1)




事業者として守るべき、法・規範・倫理等を周知し実行しているか。

判断基準		評価
A	<input checked="" type="checkbox"/> 次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 恒職及び職員が不正・不適切な行為を行っていないよう努めること、法・規範・倫理等が明文化され職員に周知されている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 経営、運営状況等の情報が積極的に公開されている。	
B	Aの中でいずれか1つは該当する。	
C	上記のいずれにも該当しない。	

評価項目VI-1-1(2)

サービスの質を維持しつつゴミ減量化・リサイクル・省エネルギーの促進、緑化の推進など環境に配慮しているか。

判断基準		評価
A	<input checked="" type="checkbox"/> 次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> ゴミ減量化・リサイクルのための取り組みを行っている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 省エネルギーの促進・緑化の推進などの取り組みを行っている。	
B	Aの中でいずれか1つは該当する。	
C	上記のいずれにも該当しない。	

評価分類VI-1 評価の理由(コメント)		評価
事業者として守るべき法・規範・倫理等を周知しています		  
<p>保育事業に従事する職員として、守るべき法・規範・倫理等は法人としての入社前研修及び園内研修等で職員に周知しています。園運営の情報に変更等があった場合には、ミーティング等により職員に周知しています。必要な情報開示を積極的に行い、同時に保護者への開示にも努めて行こうとしています。守るべき倫理観等を明記した「こどもの森のお約束」は、いつでも閲覧できるようにしています。また、給食面の食事の量や虐待・事故などを題材とした研修やミーティングを行い、自園で起きないように予防対応を行っています。</p>		
サービスの質を維持しつつ、環境に配慮した取り組みを行っています		
<p>ゴミ減量のため、横浜市のリサイクルに出すようにしています(資源ごみ・キャップ・アルミ缶など)。子どもたちにも、散歩時のゴミ拾いの実践等を通して、関心をもってもらうよう取り組んでいます。使用済みの牛乳パックは、保育用品の材料にしています。園庭やプランタを利用して植物の栽培をし、緑化に努めています。エアコンの設定温度、水道・電気等の無駄使い防止等を指導しています。エコへの取り組みとしてのソーラーシステムや身近な環境でのゴミ問題などを、区の担当者から学習しています。</p>		

## 評価分類VI-2 施設長のリーダーシップ・主任の役割等

### 評価項目VI-2-(1)

保育園の理念や基本方針等について職員に周知されているか。

判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 理念・基本方針を明文化したものを掲示または職員に配布している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 職員に朝礼・会議等で周知し、理解を促すための説明をしている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 理念・基本方針を職員が理解できているが、園長・主任が定期的に採用時1回、採用後は最低年1回に確認している。	
B	Aの中でいずれか1つは該当する。	
C	上記のいずれにも該当しない。	

### 評価項目VI-2-(2)

重要な意思決定にあたり、関係職員・保護者等から情報・意見を集めたり説明しているか。




判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 重要な意思決定にあたり、園長は保護者と継続的に意見交換をしている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 重要な意思決定(変更)について、職員及び保護者に目的・決定(変更)理由・経過等を十分に説明している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 異なる部門の職員による検討チームを編成し組織をあげて取り組むしくみがある。	
B	Aの中でいずれか1つは該当する。	
C	上記のいずれにも該当しない。	

### 評価項目VI-2-(3)

主任クラスの職員がスーパーバイザーとしての役割を果たしているか。

判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> スーパーバイズのできる主任クラスを計画的に育成するプログラムがある。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 主任が個々の職員の業務状況を把握できるしくみがあり、有効に機能している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 主任は個々の職員の能力や経験にあわせた確かな助言や指導を行っている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 主任は個々の職員が精神的・肉体的に良好な状態で仕事に取り組めるよう、具体的な配慮を行っている。	
B	Aの中でいずれか2つは該当する。	
C	Aの中で1つ該当する、または全く行っていない。	

### 評価分類VI-2 評価の理由(コメント)

評価理由(コメント)		評価
<p>本部や保育園の理念や基本方針などが職員に周知理解が深まるように取り組んでいます 「教育経営計画書」を全職員に配付し、本部の理念・方針を周知しています。保育園の方針・目標は、職員会議や研修などにおいて周知しています。また、ミーティングや個人面談などを通して、周知・理解を促すように説明しています。昼ミーティング後に、教育経営計画書に明記された子どもに対する方針及び保護者に対する方針などを読み合わせ、理解が深まるように取り組んでいます。</p>		  
<p>重要な意思の決定に当たり職員の意見を集め、結果を周知しています 年2回、園長は保護者と個人面談を行っています。運営委員会も年2回開催し、保護者代表が参加して出された意見・要望などを運営に反映しています。園内の重要な変更について、園長とリーダーが検討し、その後職員全員で話し合い、決定する仕組みを整えています。決定した変更内容は、園便りや懇談会を利用して保護者にも周知しています。</p>		
<p>主任クラスの職員がスーパーバイザーとしての役割を果たしています 本部が主任研修・リーダー研修を行い、スキルアップを図っています。保育園のリーダーは、業務状況を理解し、日々のクラス配置やフリーの職員の仕事を指示しています。年間の行事担当や仕事の分担を経験などに基づいて決定しています。新入職員に対する指導や助言はリーダーが行い、ペアを組んで早番・遅番の職務に取り組んでいます。リーダーは、常に職員の健康状態に配慮して対応しています。また、<b>精神的な悩み</b>などの相談にも応えています。</p>		

### 評価分類VI-3 効率的な運営

評価項目VI-3-(1)




外部環境の変化等に対応し、理念や基本方針を実現するための取り組みを行っているか。

判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業運営に影響のある情報を収集・分析している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 重要な情報は幹部職員や主要な職員間で共有するため会議等で議論し、重点改善課題として設定されている。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 運営面での重要な改善課題について、職員に周知し、園全体の取り組みとしている。	
B	Aの中でいずれか1つは該当する。	
C	上記のいずれにも該当しない。	

評価項目VI-3-(2)

保育園運営に関して、中長期的な計画や目標を策定しているか。

判断基準		評価
A	次の全てに該当する。	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 中長期的な事業の方向性を定めた計画を作成している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 次代の組織運営に備え、運営やサービスプロセスの新たなしくみを常に検討している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 次代の施設運営に備え、幹部職員は計画的に後継者を育成している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 運営に関し、外部の機関や専門家などの意見を取り入れる努力をしている。	
B	Aの中でいずれか2つは該当する。	
C	Aの中で1つ該当する、または全く行っていない。	

評価分類VI-3 評価の理由(コメント)		評価
環境の変化に対応しながら、理念や方針の実現に取り組んでいます		  
<p>緑区内の園長会及び本部の園長会その他のセミナーや研修に参加するとともに、地域交流の場を通して情報を入手しています。重要な情報は、園長とリーダーで検討し、ミーティングや職員会議等で職員に周知し、重点改善課題として活用しています。現状、保育園の行事に関する内容を中心に、全体で改善に取り組んでいます。今後のさらなる拡充が期待されます。</p>		
保育園の運営に関し、中・長期的な計画や目標を策定しています		
<p>自分の子どもを入りたい園にするために、子どもたちが多様な経験を積み重ねられるように計画を作成しています。園庭を生かした体力作り、絵画や保健・リトミックの導入、安全面を考慮した給食、乳幼児体動センサーの設置に取り組みました。保育園の中・長期計画として、3年後・6年後の計画が策定しています。計画内容は、保育サービスの充実を中心となっています。2006年4月開園以来11年が経過し、将来的な運営を意識した内容、例えば、次世代のリーダー層の育成環境作りや設備の改修・更新などを本部と調整し取り上げるなど今後の検討が期待されます。新たに「赤ちゃん会」(1日体験ツアー。親子の触れ合い、遊びを0歳児と一緒に)の取り組みを検討しています。</p>		

## 利用者家族調査の結果

### 調査の概況

調査対象: 2017年10月現在、在園の子どもの保護者59人(世帯)を対象としました。  
 調査方法: 2017年10月13日～2017年10月30日の間、保育園から保護者へアンケート調査票を配布してもらい、記入後評価機関へ直接郵送する方式により回収し、回答者数は47人(世帯)、回答者割合は80%でした。

### 結果の特徴

回答者の総合的な感想は、「満足」が26人(55%)、「どちらかといえば満足」が18人(38%)、「どちらかといえば不満」が2人(4%)、「不満」が1人(2%)でした。満足と答える保護者が非常に多い(93%)結果です。  
 個別の質問に対し、問1「園の保育目標・保育方針を知っているか」は、「よく知っている」が1人(2%)、「まあ知っている」が33人(70%)という結果でした。「満足」の回答が多かった項目は、問7-1「お子さんが大切にされているか」が33人(68%)と最も多く、次に問6-3「行事の開催日や時間帯への配慮」は30人(65%)でした。  
 一方、問5-3「不審者侵入を防ぐ対策」は「満足」が9人(20%)、問6-4「送り迎えの際の子どもの様子に関する説明」は「満足」が16人(35%)と、いずれも少ない結果でした。  
 保育園に対する意見・要望には、「全体的にアットホームであたたかい園なので、この園で過ごせて良かったと思います。力のあるベテランの先生が減り、新しい人が多いのでそこだけが残念です。」など多くの記述がありました。

### ■保育園の基本理念や基本方針について

問1 あなたは、この園の保育目標・保育方針をご存知ですか(○は1つだけ)

	よく知っている	まあ知っている	どちらかともいえない	あまり知らない	まったく知らない	無回答
	1	33	10	3	0	0
	2%	70%	21%	6%	0%	0%

「1 よく知っている」または「2 まあ知っている」と答えた人のうち

1-2その保育目標や保育方針は賛同できるか

	賛同できる	まあ賛同できる	どちらかともいえない	あまり賛同できない	賛同できない	無回答
	23	10	1	0	0	0
	68%	29%	3%	0%	0%	0%

### ■保育園のサービス内容について

問2 お子さんが入園する時の状況について

		満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満	その他	無回答
2-1 見学の受け入れについては		25	8	2	0	6	6
		53%	17%	4%	0%	13%	13%
2-2 入園前の見学や説明など、園からの情報提供については	その他	・兄が先に入園していたので(複数)。見学に行けなかった。見学					
		24	14	1	1	2	5
		51%	30%	2%	2%	4%	11%
2-3 園の目標や方針についての説明には	その他	・なかった。上の子が入園済。					
		20	20	2	0	2	3
		43%	43%	4%	0%	4%	6%

2-4 入園時の面接などで、お子さんの様子や 生育歴などを聞く対応については	19	17	2	0	5	4
	40%	36%	4%	0%	11%	9%
その他	・面接はなかったと思う(複数)。					
2-5 保育園での1日の過ごし方についての説明には	19	21	3	0	1	3
	40%	45%	6%	0%	2%	6%
その他	・なかった。					
2-6 費用やきまりに関する説明については (入園後に食い違いがなかったかを含めて)	23	17	3	0	1	3
	49%	36%	6%	0%	2%	6%
その他	・なかった。					

問3 保育や行事の年間計画について	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満	その他	無回答
3-1 年間の保育や行事のについての説明には	24	14	6	1	1	1
	51%	30%	13%	2%	2%	2%
その他	・年間計画は配られるだけで説明はなかったと思います。					
3-2 年間の保育や行事に、保護者の要望が 活かされているかについては	23	17	4	0	0	3
	49%	36%	9%	0%	0%	6%
その他						

問4 日常の保育内容【遊び】について	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満	その他	無回答
4-1 クラスの活動や遊びについては (お子さんが満足しているかなど)	22	22	2	1	0	0
	47%	47%	4%	2%	0%	0%
その他						
4-2 子どもが戸外遊びを十分しているかにつ いては	25	17	4	1	0	0
	53%	36%	9%	2%	0%	0%
その他						
4-3 園のおもちゃや教材については (お子さんが自由に使えるように置いてある か、年齢にふさわしいかなど)	24	17	3	2	1	0
	51%	36%	6%	4%	2%	0%
その他	・どこに片付けられているのかわかりません。					
4-4 自然に触れたり地域に関わるなどの、園 外活動については	15	23	6	1	1	1
	32%	49%	13%	2%	2%	2%
その他	・もっとあるとうれしいと感じます。					



4-5 遊びを通じて友だちや保育者との関わりが十分もっているかについては		23	21	1	1	0	1
		49%	45%	2%	2%	0%	2%
	その他						
4-6遊びを通じたお子さんの健康づくりへの取り組みについては		20	22	3	1	0	1
		43%	47%	6%	2%	0%	2%
	その他						
<b>問4 日常の保育内容【生活】について</b>		<b>満足</b>	<b>どちらかといえば満足</b>	<b>どちらかといえば不満</b>	<b>不満</b>	<b>その他</b>	<b>無回答</b>
4-7 給食の献立内容については		27	17	2	1	0	0
		57%	36%	4%	2%	0%	0%
	その他						
4-8 お子さんが給食を楽しんでいるかについては		20	23	1	0	1	2
		43%	49%	2%	0%	2%	4%
	その他						
4-9 基本的な生活習慣(衣服の着脱、手洗いなど)の自立に向けての取り組みについては		29	16	1	0	1	0
		62%	34%	2%	0%	2%	0%
	その他	・先生方からあまり聞かないので不明。					
4-10 昼寝や休憩がお子さんの状況に応じて対応されているかなどについては		29	16	0	1	1	0
		62%	34%	0%	2%	2%	0%
	その他	・見ていないのでわからない。					
4-11 おむつはずしは、家庭と協力し、お子さんの成長に合わせて柔軟に進めているかについては		22	16	3	0	4	2
		47%	34%	6%	0%	9%	4%
	その他	・こちらから聞かないと言ってくれず分からない。まだ始めていま					
4-12 お子さんの体調への気配りについては		30	15	2	0	0	0
		64%	32%	4%	0%	0%	0%
	その他						
4-13 保育中にあったケガに関する保護者への説明やその後の対応には		22	13	7	3	0	2
		47%	28%	15%	6%	0%	4%
	その他						

問5 保育園の快適さや安全対策などについて		満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満	その他	無回答
5-1 施設設備については	その他	14	20	9	2	1	1
		30%	43%	19%	4%	2%	2%
5-2 お子さんが落ち着いて過ごせる雰囲気になっているかについては	その他	18	23	4	1	0	1
		38%	49%	9%	2%	0%	2%
5-3 外部からの不審者侵入を防ぐ対策については	その他	9	24	11	2	0	1
		19%	51%	23%	4%	0%	2%
5-4 感染症の発生状況や注意事項などの情報提供については	その他	17	25	4	0	0	1
		36%	53%	9%	0%	0%	2%
問6 園と保護者との連携・交流について		満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満	その他	無回答
6-1 保護者懇談会や個別面談などによる話し合いの機会については	その他	22	20	2	0	0	3
		47%	43%	4%	0%	0%	6%
6-2 園だよりや掲示などによる、園の様子や行事に関する情報提供については	その他	18	23	4	1	0	1
		38%	49%	9%	2%	0%	2%
6-3 園の行事の開催日や時間帯への配慮については	その他	30	14	1	0	1	1
		64%	30%	2%	0%	2%	2%
6-4 送り迎えの際、お子さんの様子に関する情報交換については	その他	16	18	8	1	3	1
		34%	38%	17%	2%	6%	2%
6-5 お子さんに関する重要な情報の連絡体制については	その他	19	22	1	1	1	3
		40%	47%	2%	2%	2%	6%
		・行事に参加できないのが寂しい。					
		・先生によって違う(複数)。					
		・不明。					

6-6 保護者からの相談事への対応には	その他	20	23	1	1	0	2
		43%	49%	2%	2%	0%	4%
6-7 開所時間内であれば柔軟に対応してくれるなど、残業などで迎えが遅くなる場合の対応については	その他	33	7	1	0	3	3
		70%	15%	2%	0%	6%	6%
		・そういうケースは今までない。不明。					

問7 職員の対応について		満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満	その他	無回答
7-1 あなたのお子さんが大切にされているかについては	その他	32	12	3	0	0	0
		68%	26%	6%	0%	0%	0%
7-2 あなたのお子さんが保育園生活を楽しくしているかについては	その他	29	15	2	1	0	0
		62%	32%	4%	2%	0%	0%
7-3 アレルギーのあるお子さんや障害のあるお子さんへの配慮については	その他	14	10	1	2	9	11
		30%	21%	2%	4%	19%	23%
		・対応している場面を見ていないのでなんとも言えない。分かりません(複数)。非該当(複数)。					
7-4 話しやすい雰囲気、態度であるかどうかについては	その他	23	22	0	0	2	2
		47%	45%	0%	0%	4%	4%
		・職員によって違う。					
7-5 意見や要望への対応については	その他	17	22	2	2	0	4
		36%	47%	4%	4%	0%	9%

問8 保育園の総合的評価について		満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満	無回答
総合満足度		26	18	2	1	0
		55%	38%	4%	2%	0%

## 問9 保育園への意見・要望など

### [問1 保育園の保育目標・保育方針について]

・記述はありませんでした。

### [問2 入園する時の状況について]

・見学の時はすごくわかりやすく丁寧だった。保育園の雰囲気も伝わってきてよかった。

・指定された時間に行くと、園児のお昼寝タイムで普段の園児の様子がよくわからなかった。起こさないように、小声で話さなくてはいけなかったのが、マイナスな印象をうけました。

### [問3 保育や行事の年間計画について]

・年度初めに年間予定表をもらったので、仕事を休んだりしやすかった。誕生日会や季節の行事で子どもも小さいが楽しそうにしている。

・保育参観等の日程について、要望をだすと日程を増やしてくれたり柔軟に対応してくれるところが良いと思います。

・年間計画は配られるだけで説明はなかったと思います。

### [問4. 1 日常の保育内容について【遊び】]

・体操や絵画など新しい取り組みもしてくれて、子ども喜んで参加している様子です。

・夕方の自由遊びの時にブロックやままごと等おもちゃがまざって床にちらばっている。その上を歩きまわっているのが、危険。コーナーで分けたり、使っていないおもちゃは片付けたり、下にマットを敷いて範囲を決めたりすることで、安全に、1つの遊びに集中できるし、遊びも広がるのかなと思う。全部見ていないが、おもちゃが足りない気がする。

### [問4. 2 日常の保育内容について【生活】]

・好き嫌いが多く、食事に関しては食べさせ方や順番を考慮して頂き、自宅では食べないものも、給食では食べられているようです。

柔軟に対応して頂き、満足しています。

・おむつはずしについて連日取り組んでくれたと思うと、半月ほどSTOPしたりとトイレに行く気はUPしているのに、??と思います。

### [問5 保育園の快適さや安全対策などについて]

・昼寝はふとんではなくベットを使用しており、ふとんを準備する必要がなくよかった。

・玄関のドアは、セキュリティがしっかりしているが、園庭には誰でも簡単に入れてしまう。園庭の門にも何か安全対策をつけてほしい。

・夏での空調ついてないときある。暑い。荷物をひっかけるスペースが狭い。

### [問6 園と保護者との連携・交流について]

・園の玄関に貼ってくれている写真つきの手作り新聞みたいなのが、とてもよいと思います。

・連絡ノートに細かく日中の様子を書いて下さっています。こんな事をしたんだな～とそれを読むのが楽しみのなっています。

・対応する先生によって送り迎えの際の情報交換にムラがあり、伝達したことが担任の先生に伝わっていないことが何度かありました。

### [問7 職員の対応について]

・いつもの先生も〇〇くんのお母さんと把握してもらえ気持ちがいいです。明るくあいさつしてもらえ、質問などもしやすい雰囲気です。

・とても良くして頂いていますが、保育士の人数が少ないせいか、若干コミュニケーション不足、保育士もお疲れ気味のような印象あり。

・延長保育時間帯についての過ごし方など相談した事がありますが、難のようです。(子どもが寂しがる時間帯です。遊び方の工夫など)

### [保育園への意見や要望]

・先生方がいつも思いやりをもって我が子の保育をして下さり、安心して利用させて頂いています。沢山学び沢山吸収して成長していくのが目に見えており、とても感謝しています。

・ティッシュ、雑巾、ウェットティッシュの回収が2か月に1回と多く感じます。姉の頃はそんな事はなかったです。横浜市は保育料が高額ですが、保育料以外にかかるお金と思うと残念です。園の経費の為でしょうか。それは家庭の負担という事でしょうか。

・慣れた先生が次々に辞めてしまうのがとても残念。保育士不足の今の時代、いかに人員を確保するかが大切なので、先生方が働きやすい、続けて働きたいと思えるような職場づくりにも力を入れて欲しいです。それが、子供たちの充実した日々にもつながると思います。

■ 保育園に通っている子どもについて(保育園に2人以上通っている場合は、下の子ども)

0歳児クラス	1歳児クラス	2歳児クラス	3歳児クラス	4歳児クラス	5歳児クラス	無回答
6	12	9	6	8	6	0
13%	26%	19%	13%	17%	13%	0%



## 利用者本人調査の結果

調査の概況
<p>0歳児は1クラス6人、2・3歳児クラスは各14人が、それぞれ戸棚で仕切り2階の部屋を使っています。3・4歳児、各13人は1階の部屋に仕切りを入れて活動しています。5歳児・13人は2階の専用の部屋で活動しています。外遊びでは園庭遊びや散歩、保育室内では、ままごとや積み木遊び、職員の手作りおもちゃを使った太鼓遊び、紙芝居など職員と一緒に遊ぶ姿がありました。食事、排泄、午睡、おやつなど職員の見守りや援助を受けながら基本的な生活習慣への取り組みが行われていました。そうした保育園の様子を訪問調査を兼ねて1日半の間、2人の調査員が乳児と幼児に分かれて観察しました。また、幼児6人から日ごろの保育園生活について聞き取り調査を行いました。</p>
保育の様子・こどもの様子等結果の特徴
0歳児組
<p>0歳児は6人に2人の職員が援助しています。「わんわんにゃんにゃん」の絵本を職員が読んでいます。「ねこさんどこ？」職員が子どもに聞いています。一人の子どもが絵本の中の猫を見つけて指をさしました。「子猫がニャー」と職員、子どもたちがいっしょに「ニャー」と言葉を発しています。「籠の中からニャー」と職員、子どもたちが「ニャー」と応じます。「カーテンの中からニャー」と職員「子どもが「ニャー」と応じています。<b>子どもたちは</b>こうして一つ一つの言葉を覚えています。</p> <p>朝のおやつです。4人の子どもがテーブルに着きました。アレルギー対応の子どもが少し離れた小さな一人テーブルにつき、みんなと一緒におやつです。職員が消毒液で手にシュシュと子ども一人一人にかけました。朝のご挨拶を歌っています。「先生お早う、皆さんおはよう、小鳥もチュチュと歌っています。お早うお早う」と職員が歌うのを一緒に口を動かし歌っていますが、まだ声が出ず、体をゆすっています。次におよつを歌い、職員が「およつはありますか」と一人一人の前にあるお皿とお茶を確認しています。一人の子どもが「は〜い」と答えました。他の子どもはまだ言葉が出ないのでしょうか。およつはおせんべいが2枚です。子どもは手に取りながら食べ始めました。「かみかみね」と職員が促していました。0歳児は常に職員の側に、先生が大好きなようです。</p>
1歳児
<p>1歳児のトイレです。トイレ入り口の手作りの小さな椅子に座って順番を待っています。手前で一人でズボン脱ぐ子もいます。トイレに入り、自分で便器にまたがり、用を足すことができます。職員がそばにおり、紙でふき取ったかどうか確認しています。パンツを自分ではく子、職員にはかせてもらっている子、シートを敷き、おむつの取り換えをしてもらっている子、いろいろな段階の子どもがいます。終わると洗面所で手洗いです。石鹸を付けてよく洗うことを職員が指導しています。職員は一人一人に濡れないよう袖をまくり、確認しています。</p> <p>「絵本を読みま〜す」子どもたちは壁側を背にして座りました。初めにアンパンマンの手遊びしながら歌を歌い、気持ちがそろったところで職員が絵本を読み始めました。子どもはみんな真剣に絵本を見、職員の読み上げるストーリーに耳を傾けています。他の職員にだっこして一緒に絵本を見上げる子もいます。みんなが絵本に関心を向けるよう、まだ、落ち着いていない子に「〇〇ちゃんここにすわって」と子どもが絵本を楽しめるよう職員が援助していました。子どもは次の画面をすでに何回も見ているのでしょうか。終わりのころになると次を予測して「もうおしまい」と言っていました。</p> <p>職員と一緒に遊んでいます。お座り用の台に乗る子がいました。職員がマイクを向けて「何歳ですか」子ども「2歳」「好きな食べ物は何？」「パン」「ありがとうございました」と職員、発表と言葉の練習です。「〇〇ちゃんどうぞ」と次の子どもに呼びかけ順番にみんなの前で発表する遊びをしていました。</p>
2歳児組
<p>2歳児の身体測定です。身長と体重を測っています。子どもはシャツ1枚とパンツになり身長を測っています。「気を付けて、前向いて、じっとして」と職員、子どもは身長計に乗り背筋を伸ばしています。職員がメモリを<b>読んで</b>います。「大きくなったね〜90センチよ」子どももうれしそうです。裸足で体重計に乗っています。子どもは自分でシャツを脱いだり来たり出来ます。職員が最後にズボンの中にシャツが入っているか確認しながら手伝っていました。</p> <p>12人の子どもが3つの机に分かれ積み木遊びです。積み木を慎重に積み上げています。倒れないように倒れないように高く高く一つずつ、色を合わせている子もいます。「せんせいみて〜」と積み上げては、職員に伝えています。「わ〜すごい」と「ガシャン」と積み上げた積み木が倒れます。何度も何度も挑戦しては高く積み上げ、一瞬にして倒れるのを楽しんでいました。</p> <p>終わりの会を1階の3・4・5歳児と合同で行いました。これから2階の自分たちの部屋に戻ります。階段を使い一人ずつ一段ずつ上ります。左側の手すりにつかまりゆっくり一歩一歩登ります。中間の踊り場で、いったん休憩し、また一人ずつ手すりにつかまり上ります。職員は危険のないように注意を与えながら、一人一人の動作を確認しています。</p>

### 3歳児組

調査当日は前日の天候不良の影響で、室内における保育が行われていました。園庭遊びも散歩もなしでは、さぞ退屈であろうと懸念されましたが、室内に整備されている遊具や絵本等により、それぞれに楽しんでいるのを見ることができました。聞き取り調査では、**子ども**2人から、園は友だちがたくさんいて毎日が楽しいと聞きました。また、先生方はみんな優しくしてくれるが、特に担任の先生が大好きと聞きました。聞き取りは約30分ほど、おとなしく会話になったのは最初だけ、あとは天真爛漫に動きまわり、室内の遊具や掲示物の説明をしてくれました。絵本を持って来て説明する様子に、のびのびと育っている姿を見ることができました。

### 4歳児組

3歳児と同様に、室内における保育が行われていました。3歳児に比べては、やはり年長者としての落ち着きみたいなものを感じました。おとなしく、室内遊具や絵本、塗り絵等の作業に夢中に取り組んでいました。散歩時は、公園ですべり台や追いかけっこ等で遊んでいると聞きました。聞き取りは、**2人の子ども**が対象でした。園の生活が楽しいことは、2人の雰囲気からも感じられました。園庭の野菜栽培で、ミニトマトやオクラを育てたことを楽しそうに語ってくれました。また、発表会において、シンバルが上手にできたと褒められたことを得意げに話してくれました。ここでも、園の方針通りの保育が、着実に行われていることが感じられました。

### 5歳児組

小学校入学を控えた、最年長クラスとしての雰囲気を感じることができました。やはり外遊びができないことから、室内の遊具等による遊びは同じですが、入学準備のための簡単な勉強も取り入れられていました。先生の作った算数ドリルに取り組んでいる姿も見ることができました。聞き取りは、**子ども2人が対象**で、保育園の食事がおいしいと聞きました。家庭でも、保育園と重ならないように食事を作ってくれと聞きました。保育園では、手話の指導を行っており、まだ十分ではないとしながらも、その一端を見せてくれました。さすが年長児と思われたのは、その手話の必要性を間違いなく説明してくれたことです。説明を聞きながら、良い子どもに育っていることを実感しました。